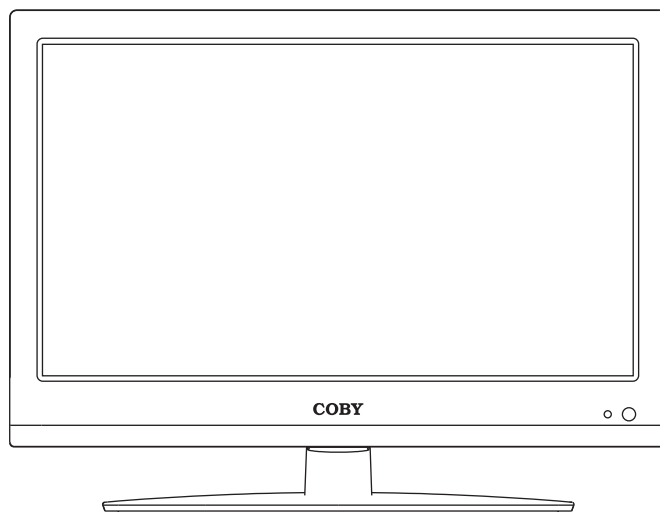
COBY®

地上デジタルハイビジョン液晶テレビ

取扱説明書

13型/16型/19型LEDバックライト
地上デジタルハイビジョンテレビ
（LEDDTV1326J/LEDDTV1526J/
LEDDTV1926J）

23型/24型LEDバックライト
地上デジタルフルハイビジョンテレビ
（LEDDTV2326J/LEDDTV2426J）

データ放送には
対応していません

このたびはCOBY液晶テレビをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

■ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は、液晶テレビをご使用の前に必ず読んで正しくお使いください。

■ 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

もくじ

はじめに 3

準 備 8

テレビを見る 21

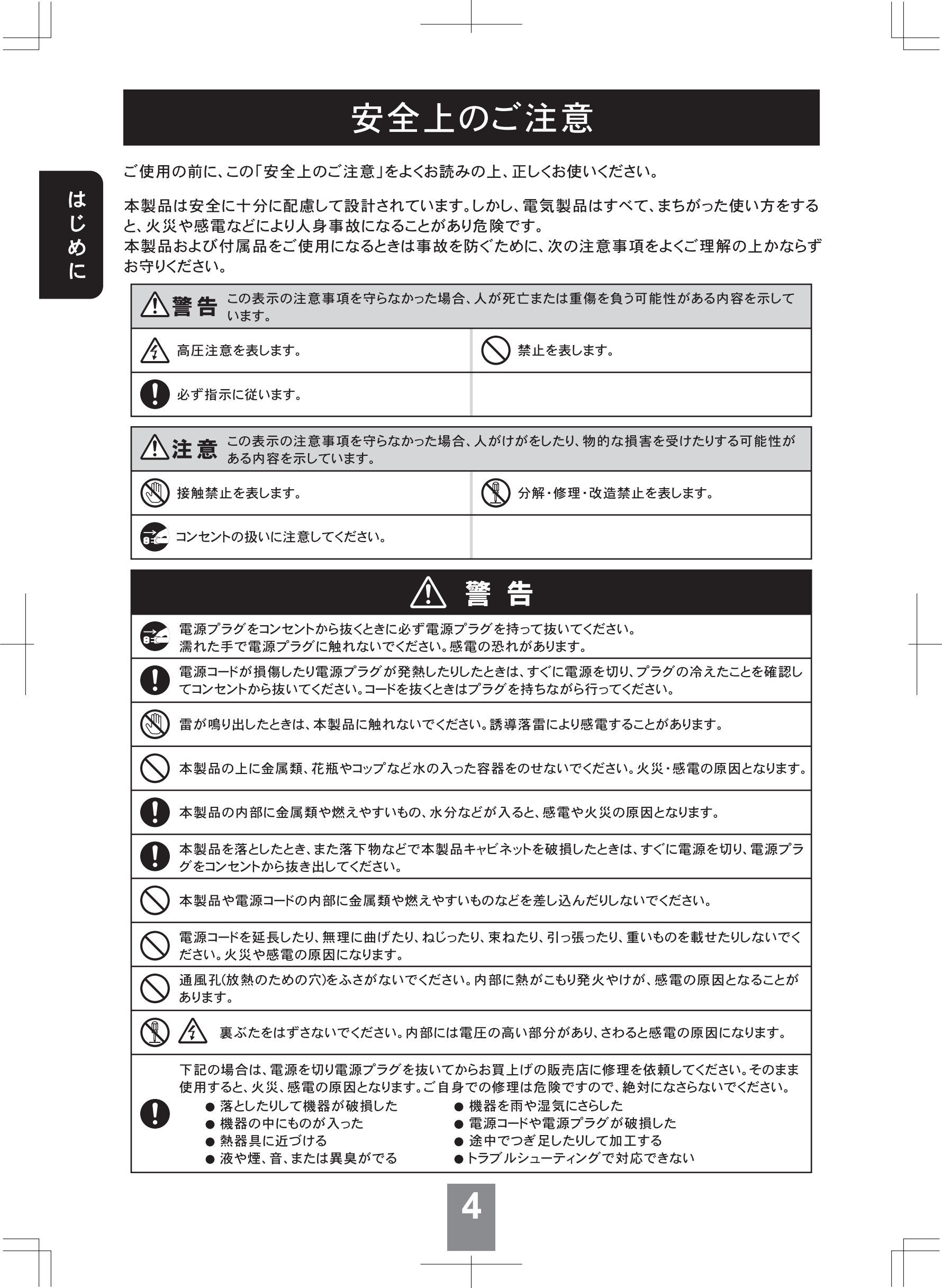
設定 29

地デジ設定メニュー 36

外部機器との接続 52

その他 58

はじめに

液晶テレビをご使用になる前に下記の「安全上のご注意」、「使用上のご注意とお願い」を必ずよく読み、正しくお使いください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

本製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
本製品および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上かならずお守りください。

⚠警告	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
高圧注意を表します。	禁止を表します。
必ず指示に従います。	

⚠注意	この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。
接触禁止を表します。	分解・修理・改造禁止を表します。
コンセントの扱いに注意してください。	

⚠ 警 告

- 電源プラグをコンセントから抜くときに必ず電源プラグを持って抜いてください。濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 電源コードが損傷したり電源プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグの冷えたことを確認してコンセントから抜いてください。コードを抜くときはプラグを持ちながら行ってください。
- 雷が鳴り出したときは、本製品に触れないでください。誘導落雷により感電することがあります。
- 本製品の上に金属類、花瓶やコップなど水の入った容器をのせないでください。火災・感電の原因となります。
- 本製品の内部に金属類や燃えやすいもの、水分などが入ると、感電や火災の原因となります。
- 本製品を落としたとき、また落下物などで本製品キャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き出してください。
- 本製品や電源コードの内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないでください。
- 電源コードを延長したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 通風孔(放熱のための穴)をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。
- 裏ぶたをはずさないでください。内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。
- 下記の場合は、電源を切り電源プラグを抜いてからお買上げの販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。ご自身での修理は危険ですので、絶対になさらないでください。
  - ● 落としたりして機器が破損した
  - ● 機器の中にものが入った
  - ● 熱器具に近づける
  - ● 液や煙、音、または異臭がでる
  - ● 機器を雨や湿気にさらした
  - ● 電源コードや電源プラグが破損した
  - ● 途中でつぎ足したりして加工する
  - ●トラブルシューティングで対応できない

安全上のご注意

⚠ 注 意

	平らで水平な場所に設置してください。不安定な場所に置きますと、倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
	湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
	直射日光が当たる場所や温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。
	液晶パネルに衝撃を加えないでください。破損してけがや故障の原因になります。
	音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
	内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。 ● 本製品をあお向けや横倒し、逆さまにする。 ● 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に置く。 ● テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上に置く。
	移動するときは、電源プラグ、外部との接続をはずしてください。
	旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。
	お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意とお願い

● デジタル放送のコピー制御について

本製品には付属のB-CASカードを必ず挿入してください。
デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用します。
挿入されないと、すべてのデジタルテレビ放送が映らなくなります。
B-CASカードを挿入していただくことで、NHKも、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。
デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれ、また高画質のままで録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回ることになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。そこで地上デジタルテレビ放送局では、電波にコピー制御信号を加えて放送しています。 コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。（ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します）

● お手入れについて

お手入れの際は、必ず本製品及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。

◆ キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。
- ・ベンジンやシンナーは使わないでください。
  また、化学ぞうきんの使用は、注意書きに従ってください。
- ・殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。
  また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。

◆ 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。パネル保護のため、次のことをお守りください。
- ・パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。
  傷付き・変色の原因となります。
- ・パネルの表面に露付きなどによる水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。
  色ムラ・変色の原因となります。
- ・パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。
  傷付き・変色の原因となります。

もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店または、サービス/コールセンター（68ページ記載）にご相談ください。

● 液晶パネルのドット欠けについて

液晶パネルには、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。
これは故障ではありません。

● 輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や面欠点の増加のおそれがありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

● 本製品を破棄するとき

一般の廃棄物と一緒にしないでください。ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本製品を捨てないでください。
破棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

● 本製品の温度について

本製品は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、ビデオディスクなどの熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

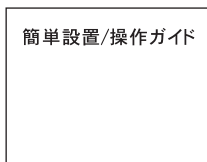
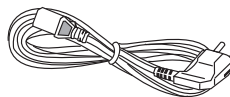
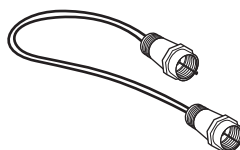
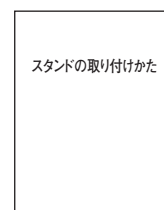
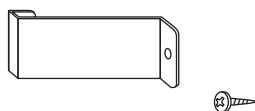
● 室内温度について

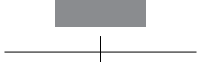
液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

● コンピュータゲーム機と接続した場合

ガン（銃）タイプのコントローラーを使用するゲームなどは、本製品で使用できないことがあります。
詳しくは各ゲームおよびコントローラーの説明書をご覧ください。コンピュータゲーム機のコントローラーを使用される場合は、コントローラーの操作に対し、わずかに遅れて反応する場合がありますが、これは入力された信号が表示されるまでにデジタル処理による時間の遅れにより発生するためで、故障ではありません。
コンピュータゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

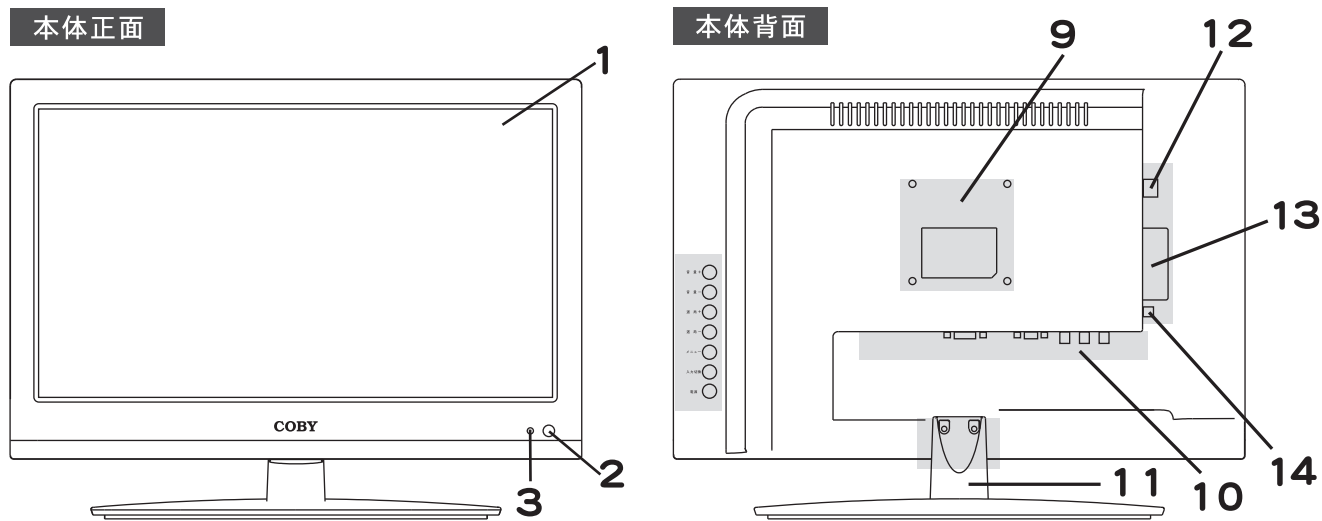
付属品の確認

本製品の取り扱いになる前に、以下の物が全てそろっているか確認してください。万が一、不足しているものや破損している場合は販売店、サービス/コールセンター（電話：04-2960-3855）までご連絡ください。

□ 取扱説明書（本書）
□ 簡単設置/操作ガイド
□ リモコン
□ リモコン用乾電池2本（単4形）
□ 保証書
□ 電源ケーブル
□ AC-DCアダプタ
□ B-CASカード
□ アンテナケーブル（地上デジタル）
□ スタンドの取り付けかた
□ B-CASカード 止金具

準 備

「準備」の項目は地上デジタル放送 をお楽しみいただくために必要なアンテナ接続方法、B-CASカード挿入方法、本製品の各部の名称、主な機能、リモコンのボタンの説明などをご案内いたします。

各部の名称（本体）

● 表示例として使用している表示画面については、実際の画面と異なる場合があります。

本体正面

本体背面

1 **液晶パネル**

2 **リモコン受光部**

3 **電源表示ランプ**
スタンバイ状態のときは赤色に点灯します。
電源オンにすると緑色に点灯します。

4 **音量+/−ボタン**
音量の調整やメニュー設定時の項目の選択に使用します。

5 **選局 +/−ボタン**
放送局の選択やメニュー設定時の項目の選択に使用します。

6 **メニューボタン**
各種設定ができる画面が表示されます。

7 **入力切換ボタン**
テレビにつないだビデオデッキ、DVDプレーヤーなどの外部機器の映像を見るとき使用します。
地上D→ビデオ→D5→HDMI→PC
の順番で切り換わります。

8 **電源 ボタン**
ボタンを押すと、電源がオンになります。

9 **壁取り付けスレッド × 4**

10 **端子部（外部入力端子）**

a. DC入力　　d. 音声入力
b. HDMI入力　　e. D5映像入力
c. VGA入力　　f. 映像（音声）入力

11 **ユニットスタンド**

12 アンテナ入力

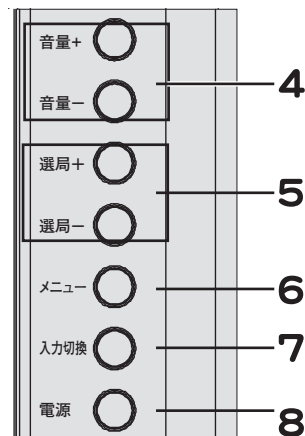
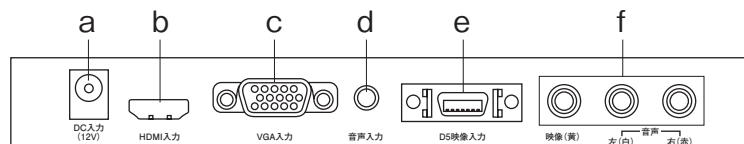
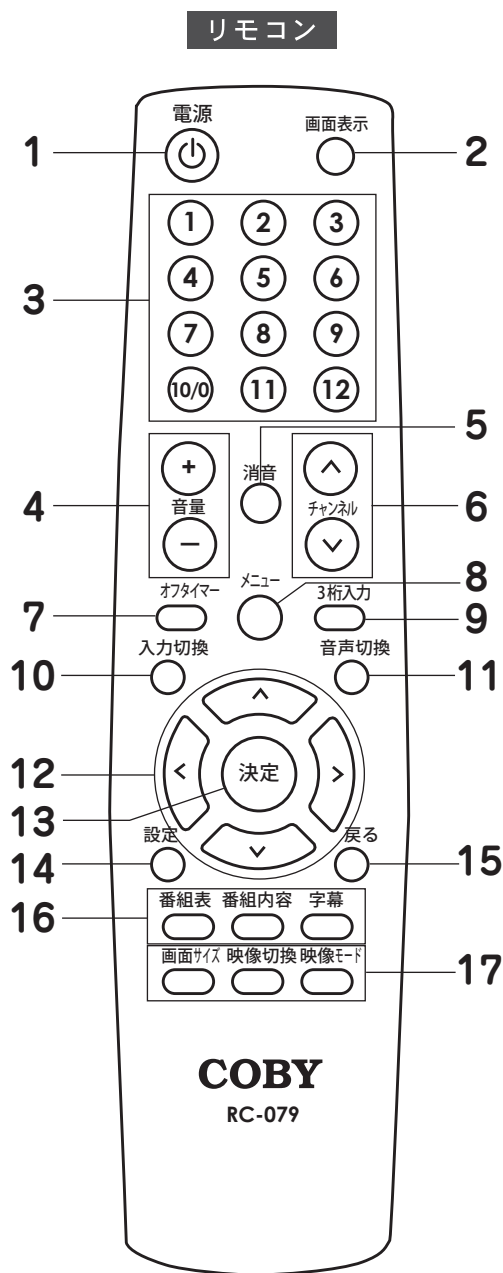
13 B-CASカード挿入口

14 ヘッドホン出力

本体の左背面

本体の側面

本体の背面下部

準備

各部の名称（リモコン）

1 電源ボタン
テレビの電源をオン、オフに切り換えます。

2 画面表示ボタン
視聴しているチャンネルが表示されます。

3 数字ボタン
登録チャンネルに切り換えます。３桁入力や設定内でも使用します。

4 音量ボタン（＋、ー）
音量を変更します。

5 消音ボタン
音量を消音状態にします。もう一度押すと元の音量に戻ります。

6 チャンネルボタン（＋、ー）
設定されているチャンネル順にチャンネルを変更します。

7 オフタイマー
テレビの自動オフ機能でオフ、/15/30/45/60/90/120/180分が選べます。オフを選択すればオフタイマーは作動しません。15～180 分の内、選択した時間後自動で電源がオフ（スタンバイ状態）になります。

8 メニュー（地デジ設定）ボタン
地上デジタル放送の地域、チャンネルなどの設定、受信レベルの確認を表示します。

9 ３桁入力ボタン
デジタル放送の３桁のチャンネル番号を選局するときに使用します。

10 入力切換ボタン
テレビにつないだビデオデッキ、DVD プレーヤーなどの外部機器の映像を見るとき使用します。
地上D→ビデオ→D5→HDMI→PC の順番で切り換わります。

11 音声切換ボタン
放送の音声の主、副、主 + 副を確認したり、選んだりします。

12 方向▲▼◀▶ボタン
設定や電子番組表のカーソル移動をおこないます。

13 決定ボタン
設定の操作を決定します。

14 設定ボタン
各種設定ができる画面が表示されます。

15 戻るボタン
設定を操作している際に、一つ前に操作を戻す場合に使用します。

16
- **番組表ボタン**
  地上デジタル番組表（EPG）を表示します。
- **番組内容ボタン**
  地上デジタル放送視聴中に、番組情報を表示します。
- **字幕ボタン**
  地上デジタル放送視聴中の字幕放送の場合、ボタンを押せば字幕が見られます。もう一回押せば字幕が消えます。

17
- **画面サイズボタン**
  フル、４：３、画面に切り換えます。
- **映像切換ボタン**
  番組によりマルチアングル（Multi Angle:複数のカメラアングルの映像を同時に放送する）番組に対応 / 操作する機能です。
- **映像モードボタン**
  映像モード「ユーザー」、「標準」、「強調」、「ソフト」、「明るい」が選択できます。

テレビの設定

● テレビの設定手順

安全に品質を維持した状態で本製品をご利用いただくために下記の設定・接続が必要となります。

1. 設置する
2. アンテナを接続する
3. （必要に応じ）外部映像機器と接続する
4. B-CASカードを入れる
5. リモコンの準備をする
6. 電源コードを接続する
7. 電源を入れる
8. チャンネルを設定する

準備

設置する

1 設置する

安全に本製品をご利用いただくために下記の注意事項を守って設置してください。

注意

- 傾いていない水平な場所に設置してください。
- じゅうたんのような柔らかい場所やすべりやすい面などの不安定な場所には設置しないでください。
- 極端に温度が高いところや低いところに設置しないでください。
- 本製品を壁掛けを使用しての利用の場合は64ページをご覧になり、十分に理解した上で設置を行ってください。

アンテナの接続

2 アンテナを接続する

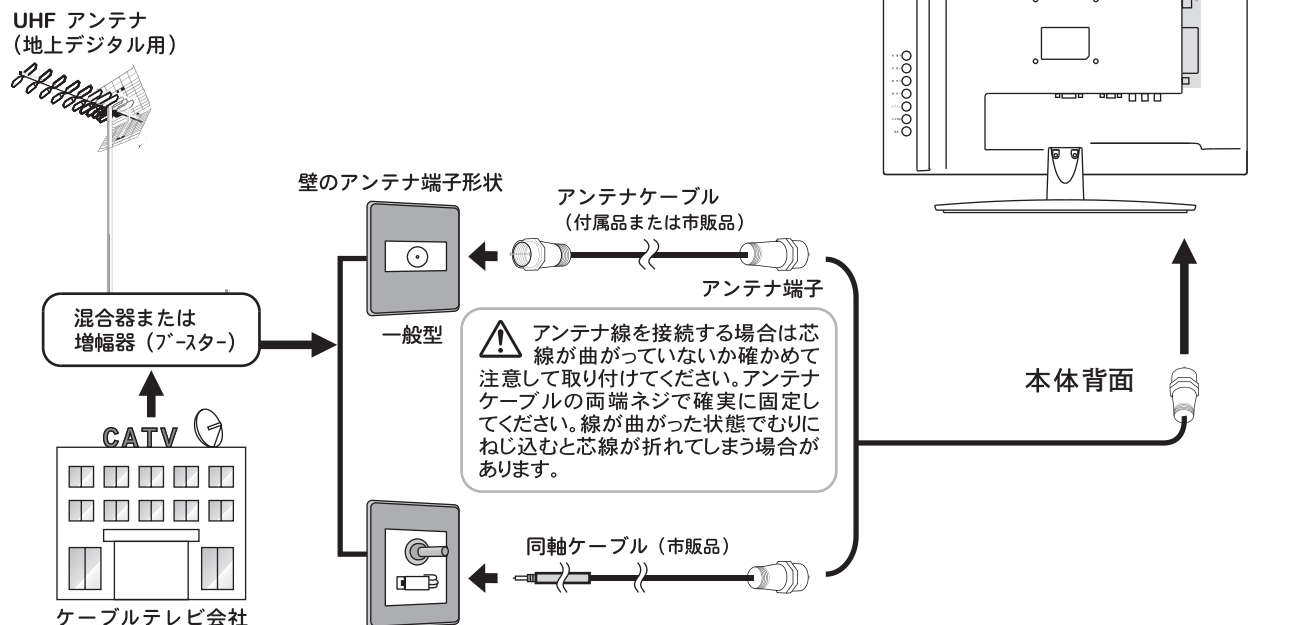
本製品は地上デジタル放送 が受信できるテレビです。本製品を安全に品質を維持した状態でご利用いただくためには下記の確認と設定が必要ですので、ご注意をお願い致します。

● アンテナについてのご注意

UHFアンテナ(地上デジタル用)が設置されているか確認する必要があります。
UHFアンテナ(地上デジタル用)が設置されていない場合は地上デジタル放送はご覧になれません。
(または視聴できません)
UHFアンテナの購入、設置が必要です。設置に関しては販売店、電気店、専門の業者にご相談ください。

※アンテナ受信レベルが弱い(低下)場合は画面にモザイク状にノイズが入るか、画面が表示されず音声のみになるなどの症状が出る場合がありますので、アンテナの取替えや調整、ブースター(電波増幅器)などが必要になる場合があります。
アンテナ受信レベルが弱い場合、ブースター(電波増幅器)のご利用をお勧めします。
ブースター(電波増幅器)の機種によっては設置及び調整には専門の知識と技術が必要になりますので、ご購入の際は販売店や専門の業者にご相談ください。

※集合住宅などの場合は他の部屋などに影響が出る可能性があります。事前に管理者にご相談ください。

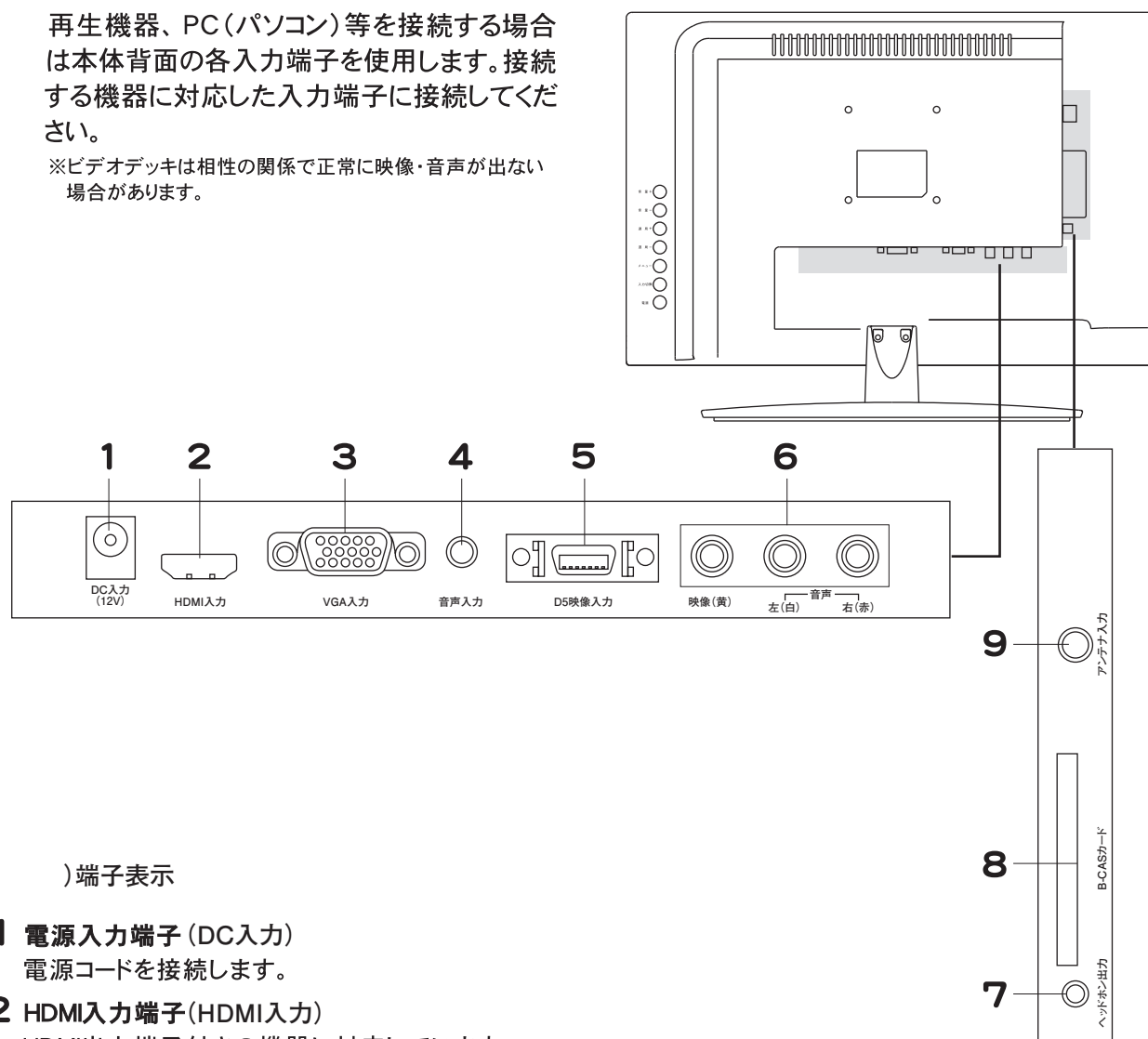
準備

室内側(壁)のアンテナ端子形状の確認と接続

● 室内側(壁)のアンテナ端子形状の確認
上図のアンテナ端子形状が一般型の場合は付属品のアンテナケーブル(市販品も可)をそのまま接続して使えますが、一般型以外の形状は付属品のアンテナケーブルと形が違い、市販品の同軸ケーブルが必要です。販売店、電気店から購入、接続が必要です。

● 室内側(壁)のアンテナ端子とテレビ本体のアンテナ端子の接続
上図のように室内(壁)のアンテナ端子と付属品のアンテナケーブルを接続してからテレビの背面にあるアンテナ端子にしっかり接続します。

3 （必要に応じ）外部映像機器と接続する

再生機器、PC（パソコン）等を接続する場合は本体背面の各入力端子を使用します。接続する機器に対応した入力端子に接続してください。

※ビデオデッキは相性の関係で正常に映像・音声が出ない場合があります。

(　　　)端子表示

1 電源入力端子（DC入力）
電源コードを接続します。

2 HDMI入力端子（HDMI入力）
HDMI出力端子付きの機器に対応しています。

3 PC用モニター入力端子（VGA入力）
PCのRGBケーブルからの映像出力に対応しています。

4 オーディオ入力端子（音声入力）
PCの音声出力に対応しています。

5 D5映像入力端子（D5映像入力）
D映像出力端子やコンポーネント出力端子付きの機器に対応しています。

6 映像入力端子（AV入力）
ビデオ映像出力端子付きの機器に対応しています。
ビデオ音声/DVD音声入力端子
ビデオ/DVD映像入力端子やD5映像端子に共用の音声入力端子です。

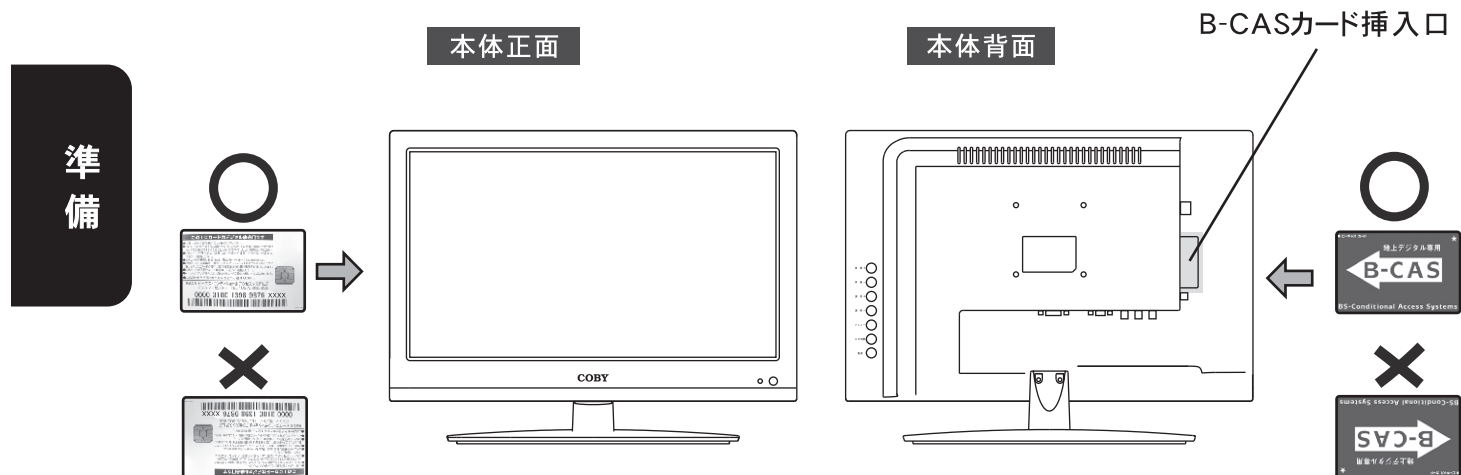
7 ヘッドホン出力端子（ヘッドホン出力）
ヘッドホンを使用する際に接続します。
※音量に十分ご注意ください。

8 B-CASカード挿入口（B-CASカード）

9 アンテナ入力（アンテナ入力）
地上デジタルアンテナケーブルを接続します。

B-CASカードの準備

4 B-CASカードを入れる

デジタル放送を視聴する場合には、必ずB-CASカードを挿入してください。B-CASカードは、放送局からのメッセージ管理等のほか、著作権保護の為のコピー制御にも利用されています。
B-CASカードが挿入されていないと地上デジタル放送をご覧になれません。

B-CASカードの挿入時は、本製品の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で挿入します。
本体正面を向いて左側にあるB-CASカード挿入口にB-CASカードを挿入します。
上図のようにB−CASカードは「B−CAS」と書かれた面が本体背面を向くように、矢印の方向へ挿入してください。

B-CASカードを抜くとき

- 万一、抜く必要があるときは、本製品の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、ゆっくりB-CASカードを抜いてください。
- B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

B-CASカードについて

- 本製品に付属のB-CASカードには1枚ごとに違う番号（B-CASカード番号）が付与されています。
- B−CASカードに関する質問やユーザー登録はがき台紙の内容などに関して不明な点がある場合はB−CASカスタマーセンター(TEL：0570-000-250)へお問い合わせください。

⚠ 注意

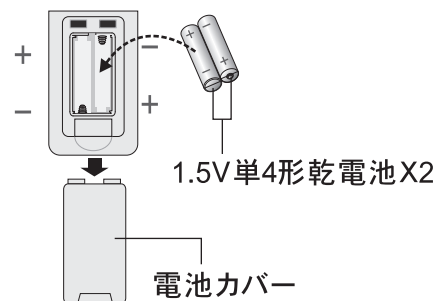
- B-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CASカードのIC（集積回路）部には手をふれないでください。
- B-CASカードの分解加工は行わないでください。
- ご使用中にB-CAS カードの抜き差しはしないでください。デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。
- B-CASカード挿入口にB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となることがあります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。
- カードが貼ってある台紙の説明をご覧ください。

リモコンの準備

5 リモコンの準備をする

● リモコン背面の電池カバーを取り外してください。

● 電池の向き（+、−）に注意して単4形乾電池を入れてください。

● カバーを元に戻します。

⚠ 注意

● 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
● 乾電池は同じ形状でも電圧の異なるものがあります。種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
● 長い間（1カ月以上）リモコンを使用しないときは、電池の液もれを防ぐため、乾電池を取り出してください。もし、液もれを起こしたときは、ケース内についた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
● 不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示（条例）に従って処理してください。

⚠ 警告

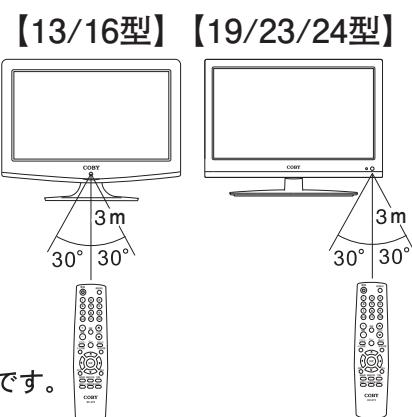
電池を直射日光の強いところや、炎天下の車内・ストーブの前などの高温の場所で使用・放置しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。

【13/16型】【19/23/24型】

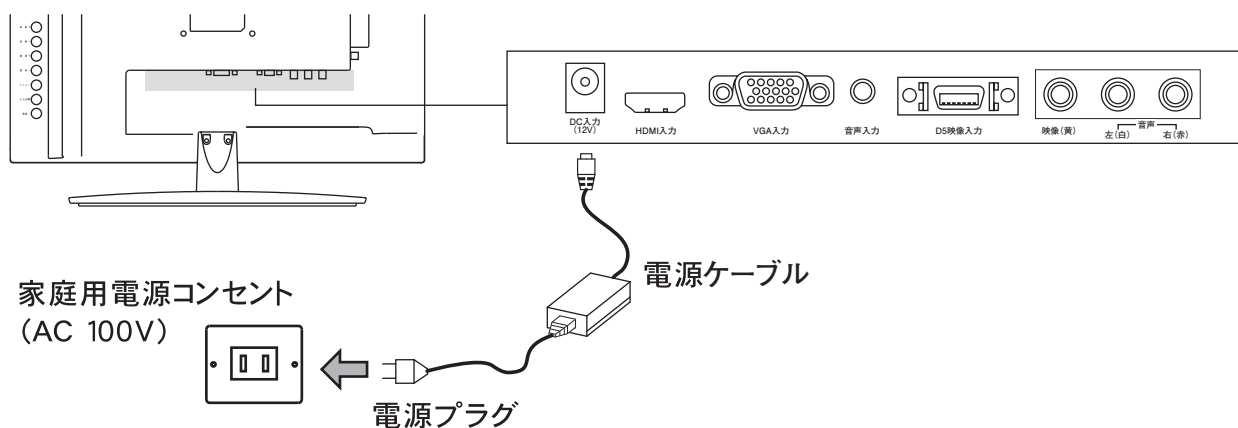
3m
30° 30°

3m
30° 30°

基本的な使い方

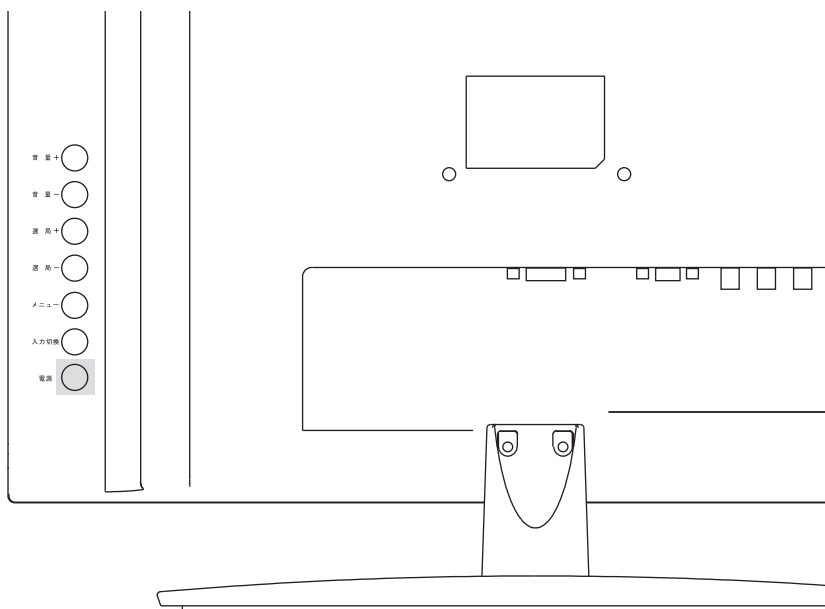
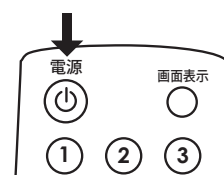
リモコンはディスプレイ本体のリモコン受光部へ向けて操作してください。
本製品のリモコン対応範囲は距離 3 メートル以内、左右30°以内（右図参照）です。
またリモコンとリモコン受光部の間に物を置かないようにしてください。

電源コードをつなぐ

6 電源コードを接続する

付属の電源コードの本体側プラグを本体背面下の「DC入力」に接続し、コンセント側プラグを家庭用100Vの電源コンセントに接続してください。

⚠ 注意

● 電源をつなげる前に、すべての必要な接続が適切に行われているか確認してください。
● もし、製品を一定の長い期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。

電源を入れる

7 電源を入れる

● 本体背面の電源ボタン、またはリモコンの電源ボタンを押すと本体がONになってから緑の電源ランプが点灯します。
スタンバイ時は赤ランプに変わります。

⚠ 注 意

● 電源を入れてから画面が映るまでに数秒かかります。画面が表示されるまで少しお待ちください。

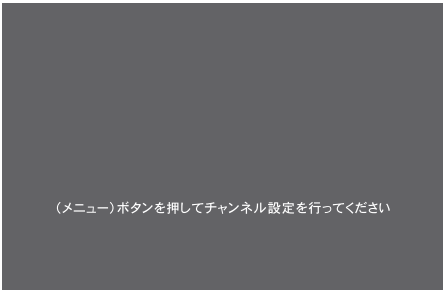
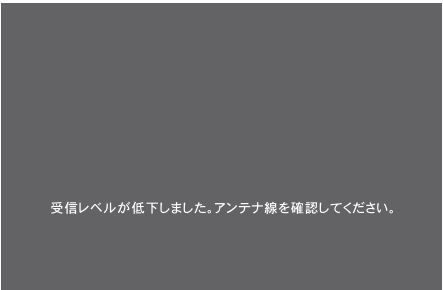
● リモコンの電池が 正しく入っていることを確認してください。

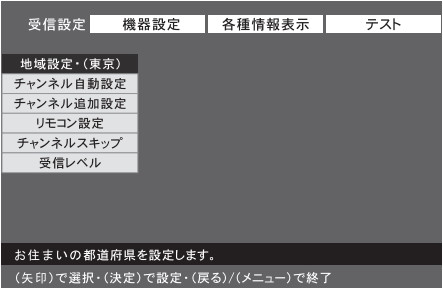
地上デジタル放送チャンネル設定

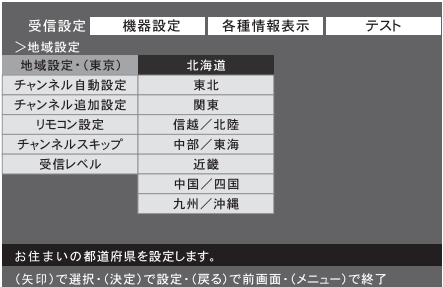
8 チャンネルを設定する

お買い上げ後、初めて電源を入れると画面に「（メニュー）ボタンを押してチャンネル設定を行ってください」の画面が表示されます。ここでは地上デジタル放送の受信チャンネルのスキャンを行います。
※ 表示される画面は記載のものとは多少、異なる場合があります。

一つ前の画面に戻るには 戻る◯ を押すか、戻るを選択して (決定) を押してください。

1 電源を入れると、テレビ画面に「（メニュー）ボタンを押してチャンネル設定を行ってください」か「受信レベルが低下しました。アンテナ線を確認してください。」という文字が表示されます。

初めてチャンネルを設定する前の画面

一回以上チャンネル設定を行った後、
再設定を行う時の画面（引越しなど）

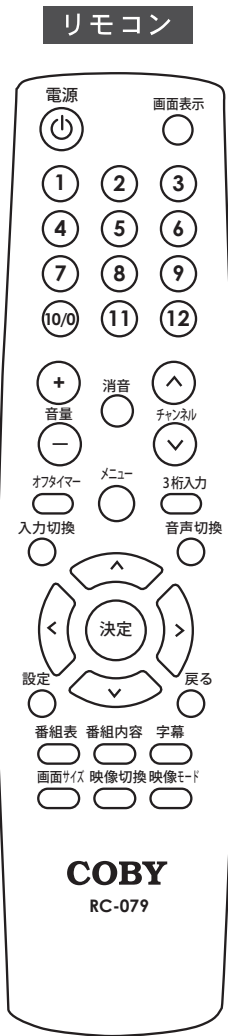
2 リモコンの メニュー◯ を押してください。
画面に（図-1）の地上デジタル設定画面が表示されます。

（図-1）

3 リモコンの ▲◀▶▼ で地域設定を選択してリモコンの (決定) を押します。（図-2）画面が出ます。

（図-2）

4 （図-2）画面でリモコンの

でお住まいの地域を選択して (決定) を押しますと（図-3）の画面（都道府県名）が表示されます。

受信設定 機器設定 各種情報表示 テスト
＞地域設定＞北海道
地域設定・(東京) 北海道 札幌
チャンネル自動設定 東北 函館
チャンネル追加設定 関東 旭川
リモコン設定 信越／北陸 帯広
チャンネルスキップ 中部／東海 釧路
受信レベル 近畿 北見
中国／四国 室蘭
九州／沖縄
お住まいの都道府県を設定します。
(矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了

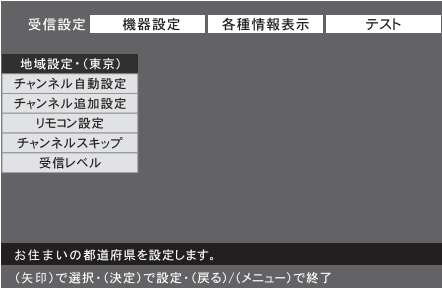
（図-3）

地上デジタル放送チャンネル設定

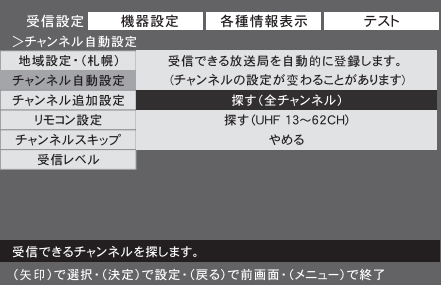
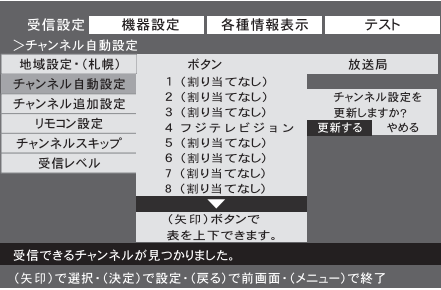
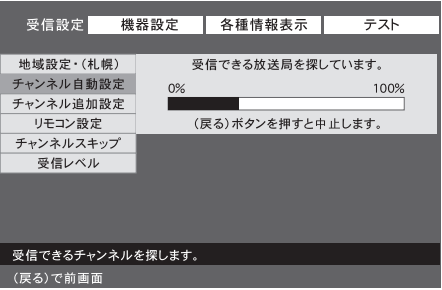
8 チャンネルを設定する

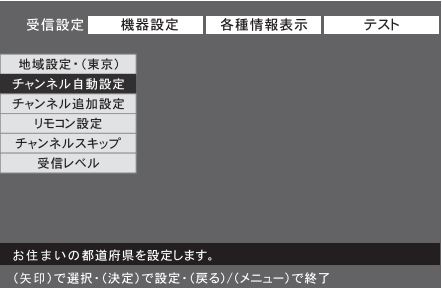
5 リモコンの でお住まいの都道府県を選択し、決定を押します。自動的に(図-4)画面に戻ります。

地域設定完了です。

(図-4)

準備

6 (図-1)画面でリモコンの でチャンネル自動設定を選択し、リモコンの決定を押すと(図-5)の画面が出ます。リモコンの で(全チャンネル)を選択し決定を押すと(図-6)の画面が出ます。

チャンネルの自動スキャンが完了すると自動的にリモコンの数字ボタンに割り当てられた放送局名が表示され、自動的に(図-7)の画面が出ます。

(図-5)

(図-7)

(図-6)

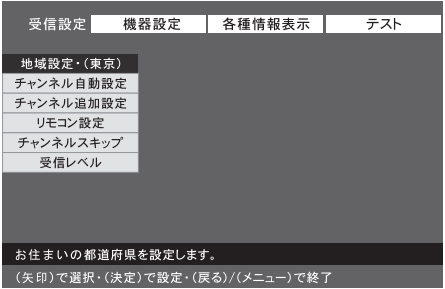
7 「更新する」を選択し、リモコンの決定を押すと(図-1)画面に戻り地上デジタルのチャンネル設定が完了します。リモコンの チャンネル を押すと(図-1)画面が消えて地上デジタル放送番組がすぐ視聴できます。

(図-1)

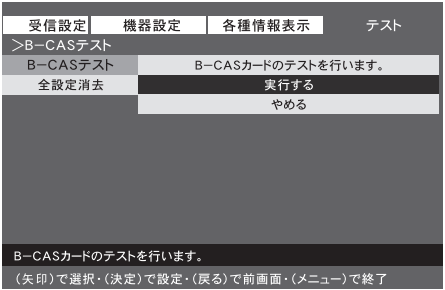
地上デジタル放送チャンネル設定

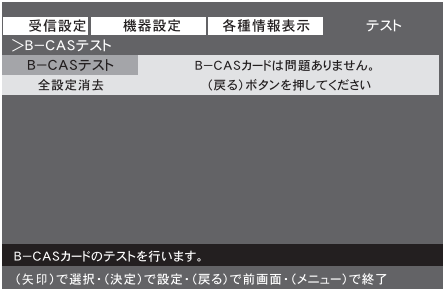
● B-CASテストを行う

電源を入れてからリモコンの 入力切換 を押して「地上D」を選択します。

リモコンの メニュー を押してください。

下記の画面が出ます。

1 でテストを選択し でB－CASテストを選択します。

下図のB－CASカードのテスト画面が表示されます。

2 で実行するを選択し 決定 を押します。B－CASカードのテストが開始されます。

準備

地上デジタル放送チャンネル設定

B－CASカードのテストが正常に行われた場合下記のメッセージが表示されます。

B－CASカードのテストは完了しました。

※B－CASカードのテストが失敗の場合、下記のメッセージが表示されます。

B－CASカードのテストでエラーが見つかりました。 ・B－CASカードのテストにエラーが出た場合、B－CASカードが正常な位置に無いか、B－CASカード自体に異常がある可能性があります。

※ 地デジ画面での詳しい設定は地デジ設定メニューの項目（38ページ）をご覧ください。

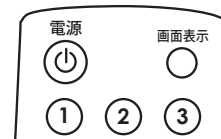
以上で地デジ放送の設定は完了です。リモコンのチャンネルボタンを押せば地デジ放送の番組がすぐ視聴できます。

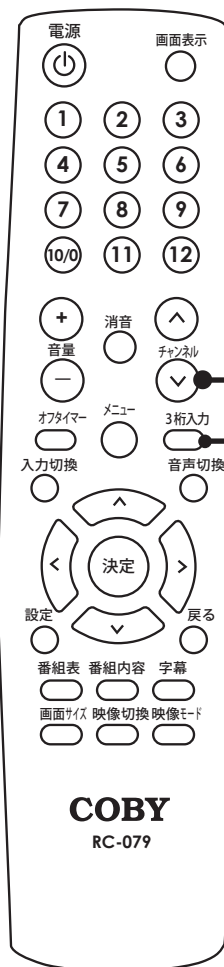
本体チャンネル情報を記録するので、チャンネルスキャンが完了したら1～2分程度電源を切らないでください。

テレビを見る

「テレビを見る」の項目では、本製品をお使いいただく際の基本的な操作方法やさまざまな機能のご使用方法をご案内いたします。

電源を入れる

本製品の電源表示ランプが赤色点灯の状態でリモコンの 電源(⏻) か本体の電源ボタンを押してください。
全面の電源ランプが緑色に点灯します。しばらくすると、前回見ていたチャンネルが表示されます。

チャンネルを切り換える

リモコン

数字ボタン

数字ボタンを押すと割り当てられているチャンネルに切り換わります。

チャンネルボタン

チャンネルボタンを押すと登録されているチャンネル順にチャンネルが切り換わります。
本体のチャンネル+/−ボタンでも切り換わります。
※地上デジタルで複数チャンネル放送を行っている場合、代表チャンネル以外に切り換えることができます。

3桁入力ボタン（地上デジタル放送）

地上デジタル放送で 3桁入力 を押すとチャンネル番号入力欄が表示されます。
数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力します。
例：地上デジタル「012」チャンネルを選ぶとき。

① 3桁入力 を押します。

-

画面右上に3桁入力欄が表示されます。

②数字ボタン 10/0 1 2 を押します。

01-

3番目の数字ボタンを入力するとチャンネルが変わります。

音量を調節する

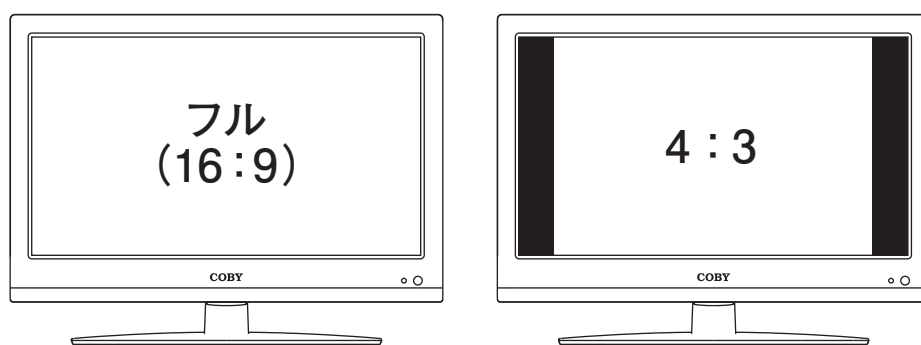
リモコンの 音量＋／－ ボタンの ＋ で音量が大きく、－ で小さくなります。

消音 を押すと音声が出なくなります。
もう一度 消音 を押すか、音量ボタンを押すと解除されます。
また、電源のオフ/オンを行なうと解除されます。
本体の音量+−ボタンでも調整できます。

画面サイズを変更する

画面サイズ で画面のサイズ（アスペクト比）を切り換えることができます。
アスペクト比の切換は入力モードによって変わります。

⚠ 入力信号によって、画面サイズの変更ができない場合があります。

フル、4:3から画面サイズ選択できます。 画面サイズ を押すと画面右下に画面サイズが表示されます。
再度押すと画面サイズが切り換わります。

⚠ 放送によっては画面サイズの変更が できない場合があります。

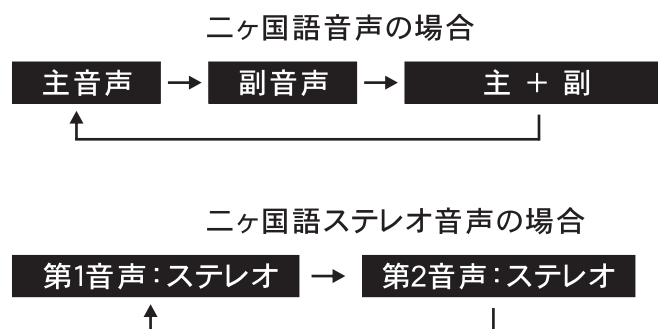
画面表示をおこなう

画面表示 ◯ を押すと、画面に情報を表示します。

地上デジタル放送を視聴中に 画面表示 ◯ を押すと 画面に現在のチャンネルや番組タイトルなどのチャンネル情報を表示します。

テレビを見る

音声を切り換える

音声情報が複数ある番組（二ヶ国語放送など）の場合 音声切換 ◯ を押すと音声が切り換わり、画面に現在の音声情報が表示されます。

オフタイマーを使う

オフタイマー ⬭ ボタンを押して、自動でテレビの電源を切る時間を設定します。オフ /15/30/45/60/90/120/180 分の順番に設定できます。

最後の59秒から残量時間が表示されます。

字幕を切り換える

字幕のある番組のときに、字幕の表示・非表示を切り換えることができます。

デジタル放送視聴中に 字幕 を押します。

字幕 を押すたびに字幕の表示・非表示が切り換わります。

画面には現在表示中の字幕言語情報が表示されます。
字幕放送非対応の番組を視聴中に 字幕 を押しても字幕は表示されません。
最大切り換え数は2ヶ国語までです。
地上デジタル放送の字幕の設定は地デジ設定メニューからおこなえます。
詳しくは46ページをご覧ください。

 放送によって字幕切換できない場合があります。

テレビを見る

映像モードを切り換える

現在選択されている入力モード（地上D、ビデオ、HDMI、D5、PC）の映像を、お好みの映像モードに選択できます。

デジタル放送視聴中に 映像モード を押します。

映像モード を押すたびに下記の5つのモードに変わります。

- ユーザー：設定画面で調整した画質になります。
- 標準：くせのない、標準的な色合いになります。
- 強調：色が濃くすっきりした画質になります。
- ソフト：落ち着いた色合いで、映画などのフィルム映像に適しています。
- 明るい：コントラストが高く、くっきりとした映像が楽しめます。

電子番組表(EPG)

● 番組表(電子番組表：EPG)を表示する

「電子番組表」とは地上デジタル放送などでテレビ画面に表示される番組表のことです。

◆ 基本操作

地上デジタル放送を視聴中にリモコンの 番組表 を押すと、視聴していた番組が選択されている番組表が表示されます。
番組表は3放送局分・4時間の番組説明画面が表示されます。

◆ 番組表を取得する方法

電源を入れた状態では、全チャンネルの全ての時間帯の番組表データを取得できていません。
未受信のチャンネル番組表を取得する場合は、番組表データを取得したいチャンネルを選択し番組表をいったん閉じます。 数分後、再び番組表を表示しますと、データの受信が完了している場合には、そのチャンネルの番組名などが番組表に表示されます。

テレビを見る

番組表データは一つのチャンネルごとに受信します。別のチャンネルの番組表データを受信するには別のチャンネルを選択して、同様の操作をおこなってください。
なお、番組表データの取得時間は電波状況によって異なります。取得に時間がかかる場合がございます。あらかじめご了承ください。

◆ 電子番組表の表示

選択中の番組名　放送局名　チャンネル番号　選択中番組の放送時間

番　組　一　覧
おはよう日本ニュース　3/12（金）　6:20-8:50

	OO テレビ 051 052	XX テレビ 061 062	口口放送 031 032 033
▲ 6時	35 おはよう日本ニュース	スペシャルニュース	スーパーモーニング
7時		34 XX テレビニュース	
8時	35 健やか元気人	00 金曜スペシャル	00 お買い物情報
9時 ▼	36 OO ショッピング		00 スーパー口口チャンネル

（矢印）選択・（番組情報）詳細・（決定）選局・（戻る）/（番組表）終了

時間帯　選択中表示　操作ガイド　番組名

本製品に録画機能、および視聴予約の機能はありません。
また上記の番組表は架空のもので実際のものとは一切関係ありません。
なお画面の表示形式は実際のものと多少、異なる場合があります。

電子番組表(EPG)

◆ 番組情報の表示

電子番組表を表示し、番組内容 を押すと番組の情報が表示されます。

テレビを見る

◆ 番組表から番組を選ぶ

1 番組表 を押し番組表を表示します。

番　組　一　覧

おはよう日本ニュース　3/12（金）6:20-8:50

	OO テレビ 051 052	XX テレビ 061 062	口口放送 031 032 033
6時	35 おはよう日本ニュース	スペシャルニュース	スーパーモーニング
7時		34 XX テレビニュース	
8時	35 健やか元気人	00 金曜スペシャル	00 お買い物情報
9時	36 OO ショッピング		00 スーパー口口チャンネル

（矢印）選択・（番組情報）詳細・（決定）選局・（戻る）/（番組表）終了

2 ご覧になりたい番組を で選択し 決定 で決定すると、その番組に切り換わります。

番　組　一　覧

おはよう日本ニュース　3/12（金）6:20-8:50

	OO テレビ 051 052	XX テレビ 061 062	口口放送 031 032 033
6時	35 おはよう日本ニュース	スペシャルニュース	スーパーモーニング
7時		34 XX テレビニュース	
8時	35 健やか元気人	00 金曜スペシャル	00 お買い物情報
9時	36 OO ショッピング		00 スーパー口口チャンネル

（矢印）選択・（番組情報）詳細・（決定）選局・（戻る）/（番組表）終了

上記の番組表は架空のもので実際のものとは一切関係ありません。
画面の表示形式は実際のものと多少、異なる場合があります。

⚠ 現在の時間帯以外の番組を選択された場合、選択した番組の代表チャンネルに切り換わります。

電子番組表(EPG)

● 翌日以降の番組表を見る

1 番組表ボタンを押し番組表を表示します。

番 組 一 覧
おはよう日本ニュース 3/12（金） 6:20-8:50

	OO テレビ 051 052	XX テレビ 061 062	口口放送 031 032 033
6時	35 おはよう日本ニュース	スペシャルニュース	スーパーモーニング
7時		34 XX テレビニュース	
8時	35 健やか元気人	00 金曜スペシャル	00 お買い物情報
9時	36 OO ショッピング		00 スーパー口口チャンネル

（矢印）選択・（番組情報）詳細・（決定）選局・（戻る）/（番組表）終了

2 ▼ボタンを押していくと2日後の23:59までの番組表を見ることができます。

番 組 一 覧
Taro's Bar 6/2（月） 8:00–10:59

	OO テレビ 061 062	XX テレビ 081 082	口口放送 051 052 053
8時	35 健やか元気人	00 金曜スペシャル	00 お買い物情報
9時	36 OO ショッピング		
10時	37 歴史と人間（08)第6回「ルターとク...	00 ちい散歩	00 美しき日々
11時		00 スパイスTV どーも☆キニナル!	00 教育22年度...

（矢印）選択・（番組情報）詳細・（決定）選局・（戻る）/（番組表）終了

上記の番組表は架空のもので実際のものとは一切関係ありません。
画面の表示形式は実際のものと多少、異なる場合があります。

⚠ 現在の時間帯以外の番組を選択された場合、選択した番組の代表チャンネルに切り換わります。

● 番組内容を見る

番組情報は「番組内容ボタンから」と「番組表から」の2通りの表示方法でご覧いただけます。

番 組 詳 細

XX テレビ 016　Newsモーニングサテライト

時間 5:45−6:40
番組内容 世界経済に大きな影響を与える米国経済。寝ている間に起きた米国経済ニュースをNYから毎日...

（番組情報）/（戻る）前画面、（決定）選局、（番組表）終了

1 番組情報ボタンから見る
番組情報を見たいチャンネルに切り換え 番組内容ボタンを押します。

2 番組表ボタンから見る
番組視聴中に 番組表ボタンを押します。

番組情報を見たい番組を で選択し 番組内容ボタンを押します。

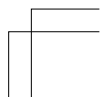
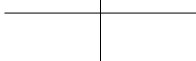
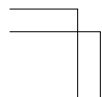
操作を戻す場合

・番組内容から番組表や、番組表から地デジ放送など、操作を戻す場合は 戻るボタンを押してください。

※ 番組表ボタンを押すと番組表が終了します。

⚠ 番組表データの取得時間は電波状況によって異なります。取得に時間のかかる場合がございます。
画面上部に「データ取得中」と表示されている時はデータの取得中です。
その際はしばらくお待ちください。
本製品には録画および視聴予約の機能はありません。
番組表には一つの放送局でも複数のチャンネルが表示されます。

設 定

「設定」の項目では、設定画面での操作方法をご案内いたします。設定では本製品の画面設定や音声設定などさまざまな設定をおこなうことができます。

設定のメニュー画面

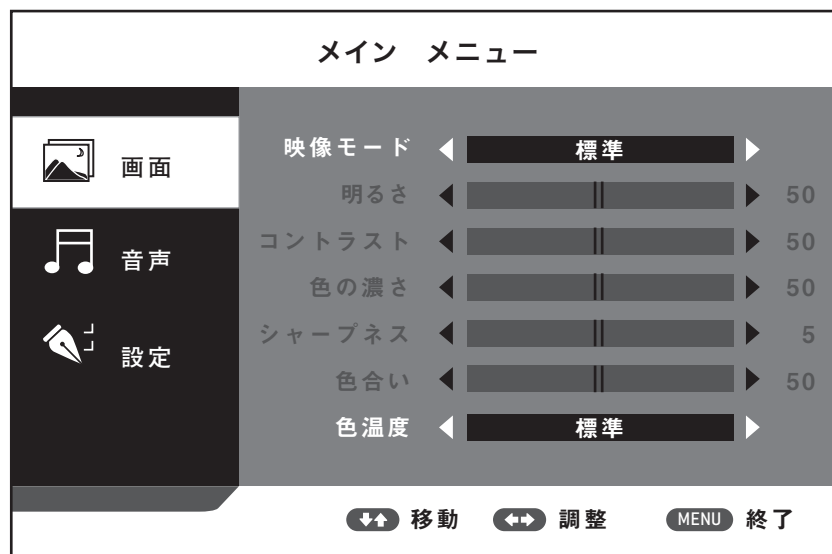
● 設定のメニュー画面では本製品のさまざまな設定をおこなうことができます。

リモコンの 設定○ ボタンを押すと、設定画面が表示されます。
設定画面は何も操作をしない場合、約20秒で画面から消えます。

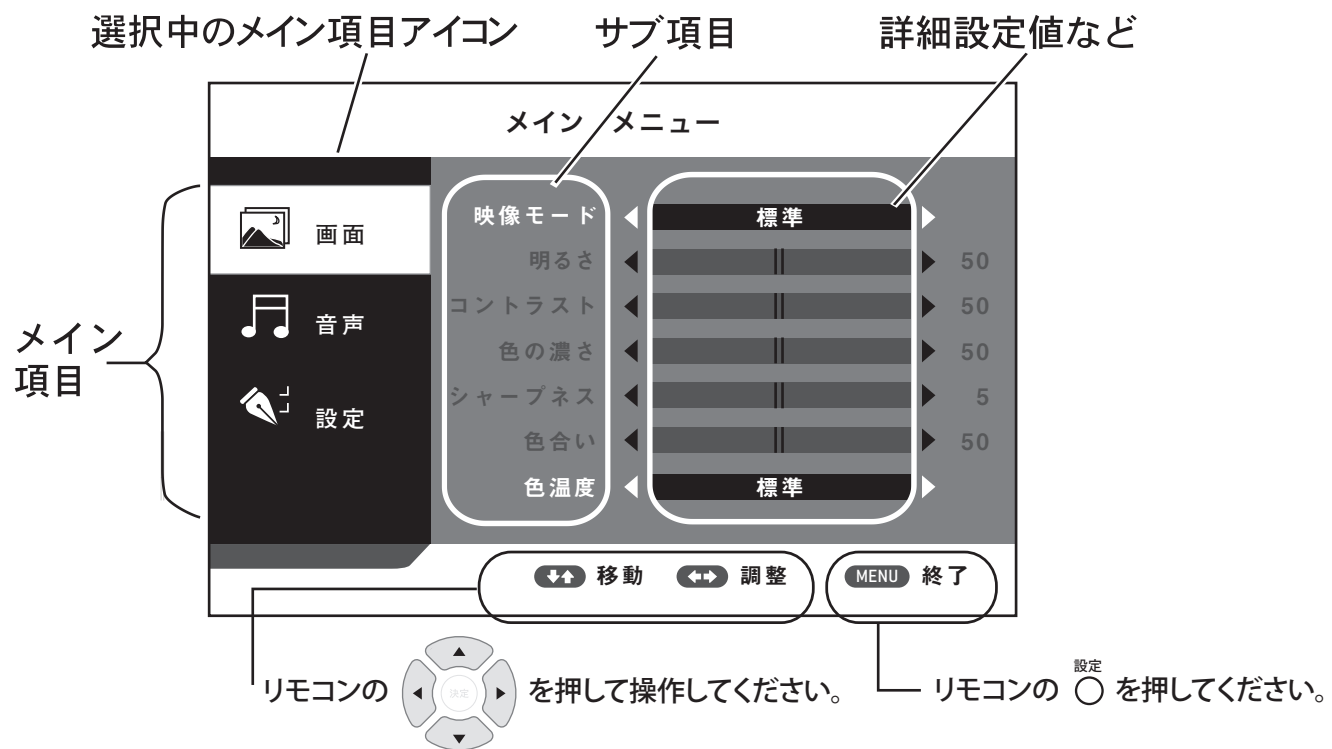
● 設定の基本操作

1 入力切換○ を押して設定を変更したい入力モードに切り換えます。

入力切換の画面が表示されるので、リモコンの で選択し 決定 を押します。

2 設定○ を押して、設定画面を表示させます。

⚠ メニュー○と間違わないよう、気をつけてください。
入力モードによって設定できる項目が異なります。

設定

設定のメニュー画面

※画面の表示形式は実際のものと多少、異なる場合があります。

3 リモコンの を使い、 画面(映像)設定、音声設定、その他の設定のメイン項目の中から設定を変更したい項目を選びます。

項 目	内 容
画面(映像)設定	画面の明るさ、色合いなどの設定
音声設定	音声モード、高音、低音、バランスの設定
その他の設定	言語やリセット、デジタル設定、省エネなどの設定

※デジタル設定は別途「地デジ設定メニュー」をご覧ください。

4 を使い、 各サブ項目の中から設定を変更したい項目を選びます。

- 入力の種類によって設定が行える項目が異なります。
- 各サブ項目設定の変更方法は、それぞれのサブ項目により異なります。
- 操作方法は設定画面表示時に画面の右側に表示されます。

前の画面(メイン項目の選択)に戻るにはリモコンの 設定 ◯ を押してください。

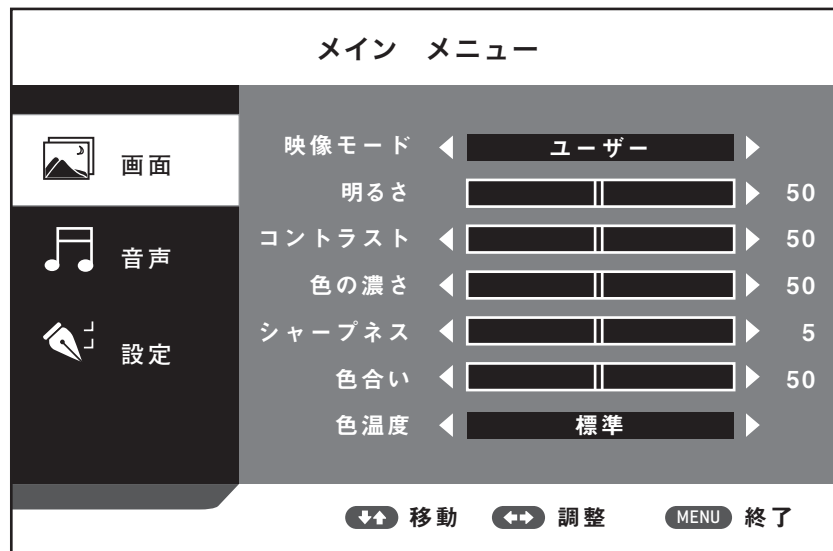
設定画面を消すには 設定 ◯ を押してください。

画面（映像）設定

● 画面（映像）の設定

◆ 映像モード設定

「ユーザー」、「標準」、「強調」、「ソフト」、「明るい」の中からお好みの映像を選択することができます。

を使いお好みの設定を選択します。またリモコンの 映像ﾓｰﾄﾞ を押すと画面の映像を切り換えることができます。

※画面の表示形式は実際のものと多少、異なる場合があります。　画面はビデオ入力時です。

◆ 「ユーザー」モードを選択すると、明るさ、コントラスト、色の濃さ、シャープネス、色合い、色温度を設定することができます。

上/下方向のボタンで 画面 選択、右のボタンで確認してください。方向のボタンで項目および設定項目に入ります。 設定 ボタンを押して設定してください。

◆ 調整した設定はそれぞれの入力モードの「ユーザー」に記憶されます。

◆ 映像モードの「ユーザー」で各サブ項目を調整すると、お好みの映像で設定でき、「ユーザー」に上書き設定されます。

◆ 明るさ

画面の「明るい」を調整することができます。リモコンの を使って調整します。

数値は０から１００の間で１ポイントずつ調整できます。
数値を大きくすると画面が明るくなります。

明るさ　◂ 50 ▸

◆ コントラスト

画面の「コントラスト」を調整することができます。リモコンの を使って調整します。

数値は０から１００の間で１ポイントずつ調整できます。
数値を大きくすると画面の明暗の差がはっきりします。

設定

画面（映像）設定

◆ 色の濃さ

画面の「色の濃さ」を調整することができます。リモコンの を使って調整します。

数値は０から１００の間で１ポイントずつ調整できます。
数値を大きくすると色が濃くなります。※ＰＣの場合は調整できません。

色の濃さ ◂ 50 ▸

◆ シャープネス

画面の「鮮明さ」を調整することができます。リモコンの を使って調整します。

数値は０から１００の間で調整できます。
数値を大きくすると画面が鮮明になります。※ＰＣの場合は調整できません。

◆ 色合い

画面の「色合い」を調整することができます。リモコンの を使って調整します。

数値は０から１００の間で１ポイントずつ調整できます。
お好みの色合いで調整してください。※地デジ/D5/HDMI/PCの場合は調整できません。

色合い ◂ 50 ▸

◆ 色温度

画面の「色温度」を調整することができます。リモコンの を使って調整します。

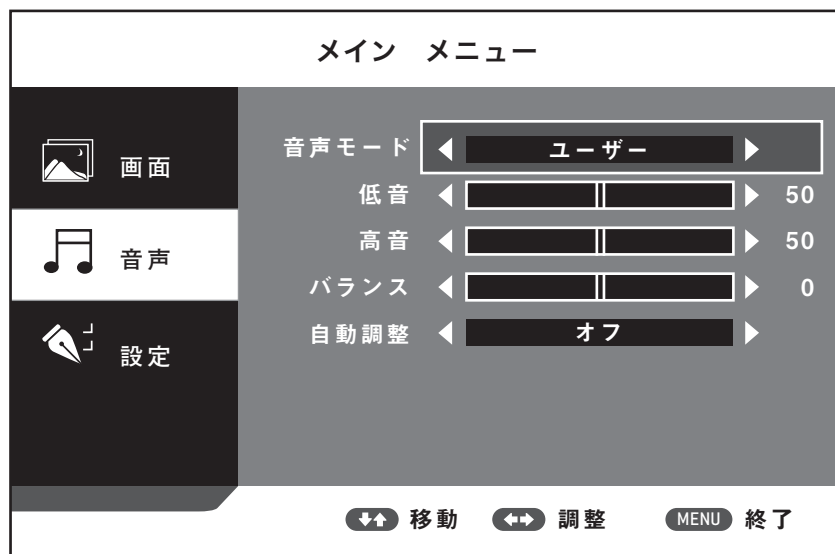
3 種類「寒色 、標準、 暖色」で調整できます。
お好みや視聴する映像に合わせて設定を切り換えてお楽しみいただけます。
※ＰＣの場合は調整できません。

⚠ 映像モード「標準」「強調」「ソフト」「明るい」を選択した時には、調整することができません。

設定

●音声の設定

◆ 音声モードや音量バランスを調整することができます。

上/下方向のボタンで 音声 選択、右のボタンで確認してください。方向のボタンで項目および設定項目に入ります。設定 ボタンを押して設定してください。

※画面の表示形式は実際のものと多少、異なる場合があります。

◆ **音声モード**

音声モードを調整することができます。リモコンの ◀ ▶ を使って調整します。

「ユーザー」、「標準」、「音楽」、「映画」、「スピーチ」で調整できます。

⚠ 音声モードを「ユーザー」に選択した時のみ、高音、低音、バランスを調整することができます。

◆ **高音**

高音の音量を調整することができます。リモコンの ◀ ▶ を使って調整します。

数値は０から１００の間で１ポイントずつ調整できます。
数値を大きくすると高音が大きく、数値を小さくすると高音が小さくなります。

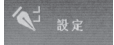
◆ **低音**

低音の音量を調整することができます。リモコンの ◀ ▶ を使って調整します。

数値は０から１００の間で１ポイントずつ調整できます。
数値を大きくすると低音が大きく、数値を小さくすると低音が小さくなります。

◆ **バランス**

本体スピーカーの左右の音量バランスを調整することができます。リモコンの ◀ ▶ を使って左右を調整します。

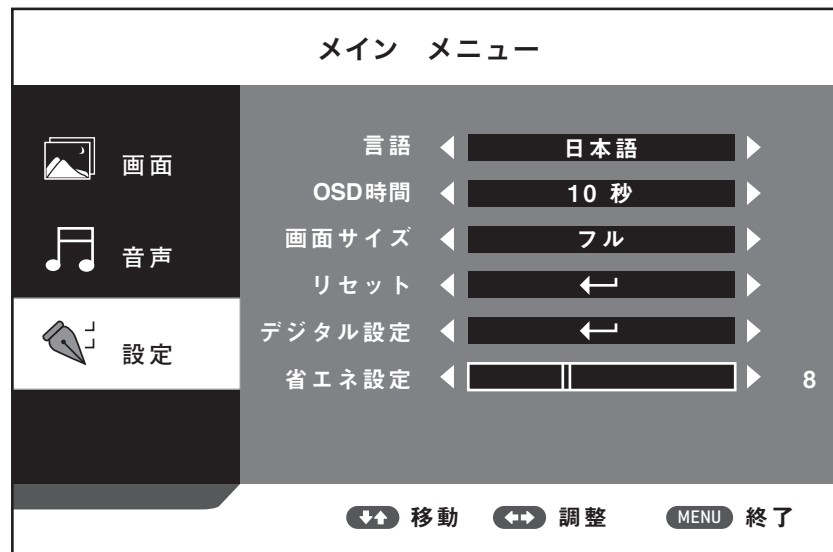
◀ を押していくと左側からのみ音声が聞こえるようになります。

▶ を押していくと右側からのみ音声が聞こえるようになります。

※ヘッドホン接続時には「バランス」の項目は操作できません。

その他の設定

●その他の設定

◆ **言語、リセット、OSD時間、画面サイズ、電力節約モード**の設定をおこなうことができます。

上/下方向のボタンで 設定 選択、右のボタンで確認してください。方向のボタンで項目および設定項目に入ります。設定 ボタンを押して設定してください。

※画面の表示形式は実際のものと多少、異なる場合があります。

◆言語の設定

画面に表示されるOSD言語（日本語、英語など）の調整ができます。
※工場出荷状態は日本語です。

◆OSD時間

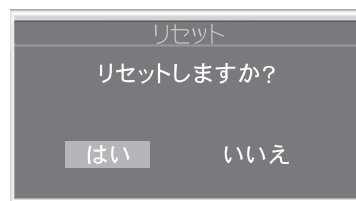
各種設定のOSD表示時間（3/10/30/60秒/全くなし）の調整ができます。

◆画面サイズ

フル、4:3の画面サイズの選択ができます。
※入力信号によって画面サイズの変更ができない場合があります。

◆リセットの設定

画面（映像）設定、音声設定、地上アナログ設定、PC設定、その他の設定を工場出荷状態に戻します。

▶ を押すと下記のような確認画面が表示されますので ◀決定▶ を使って「はい」を選択し 決定 で決定します。

◆デジタル設定

地上デジタル放送設定画面になります。（P37〜57をご覧ください）

◆省エネ設定

画面の明るさを調節して消費電力を節約します。
数値は0から20の間で1ポイントずつ調整できます。

- リセットを行なうと以前の設定に戻すことはできません。実施する際は十分ご注意ください。
- リセットを選択し 決定 を押すと、確認画面が表示されず、リセットされますので、ご注意ください。

設定

地デジ設定メニュー

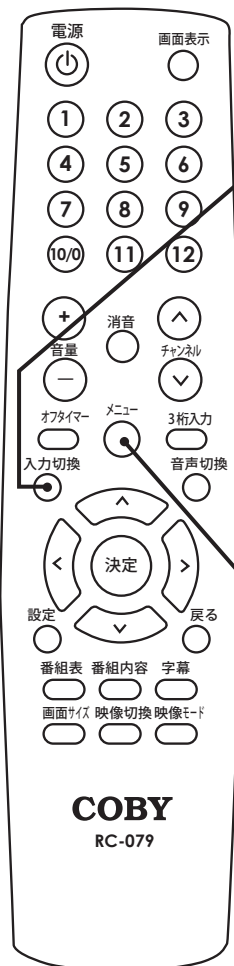
「地デジ設定メニュー」の項目では、地上デジタルメニュー画面での操作方法をご案内いたします。地デジ設定メニューでは地上デジタル放送のさまざまな設定をおこなうことができます。

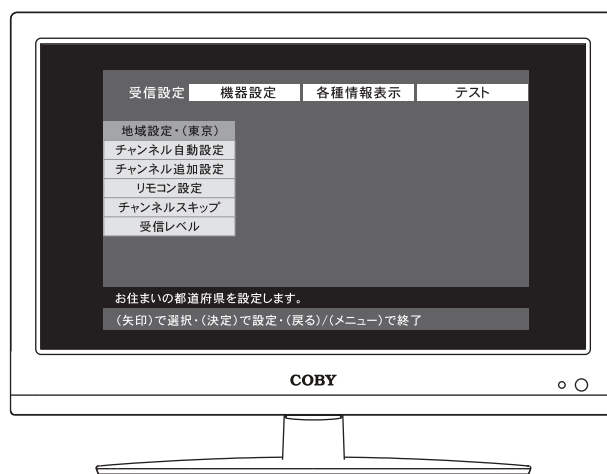
地デジ設定メニュー画面

● 地デジ設定メニューとは

地デジ設定メニューでは地上デジタル放送の受信設定やチャンネル設定などをすることができます。

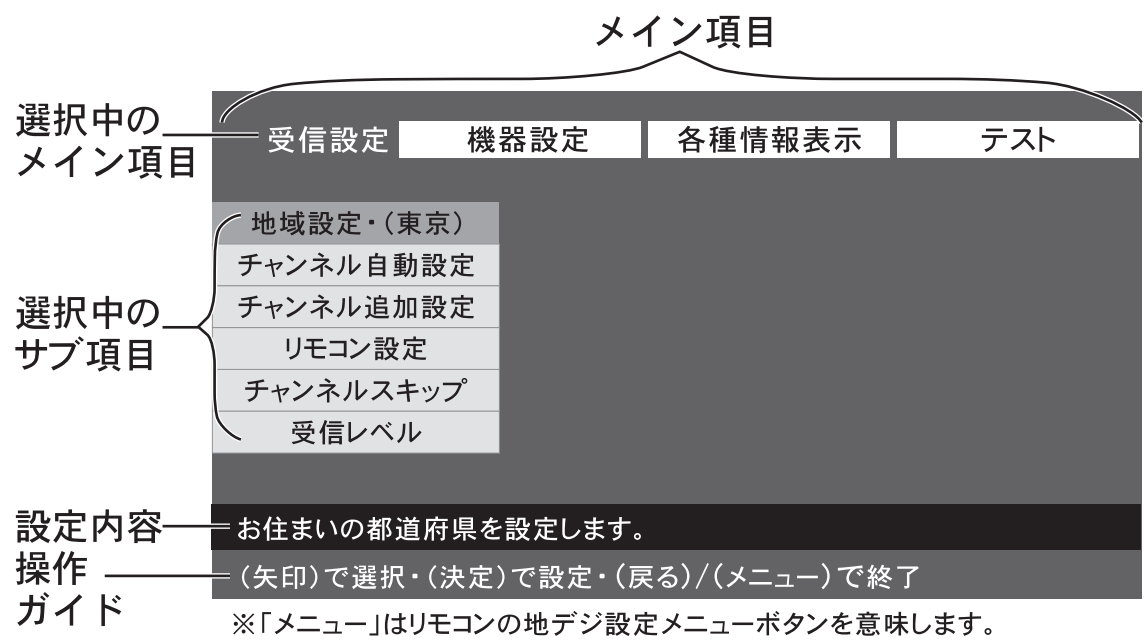
※このメニュー画面は地上デジタル専用のメニュー画面です。他の入力モードの時はボタンを押しても表示されません。

使用するボタン

1 入力切換 ◯ を押して「地上D」を選択します。

2 メニュー ◯ を押して地デジ設定メニュー画面を表示させます。

※画面の表示形式は実際のものと多少異なる場合があります。

⚠ ● 設定 ◯ ボタンと間違わないよう、気をつけてください。

地デジ設定メニュー画面

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

3 リモコンの ◀ ▶ を使い、受信設定、機器設定、各種情報表示、テストのメイン項目の中から設定を変更したい項目を選びます。

4 ▲ ▼ を使い、各サブ項目の中から設定を変更したい項目を選びます。

地上デジタルメニューの構成

※各項目の右の番号は詳細説明が記載されたページ番号です。

- 各サブ項目の変更方法は、それぞれのサブ項目により異なります。
- 操作方法は地上デジタルメニュー表示時に画面の下の方に表示されます。

前の画面（メイン項目の選択）に戻るにはリモコンの 戻る を押してください。

地上デジタルメニュー画面を消すには、もう一度 戻る を押すか、メニュー を押してください。

受信設定（チャンネル追加設定）

● **チャンネルを再スキャンする**

◆ 再スキャンをおこない、現在登録されているチャンネル一覧に追加することができます。

1 でメイン項目の中から受信設定を選択します。

2 でチャンネル追加設定を選択し 決定 を押します。

下図のチャンネル追加設定画面が表示されます。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

3 で探す(全チャンネル)か探す（UHF13〜62CH）を選択し 決定 を押してください。

チャンネルの自動スキャンが開始されます。

「全チャンネル」と「UHF13〜62CH」の違い

通常はUHF13〜62CHを選択します。CATV周波数変換パススルー方式の場合は全チャンネルを選択してください。
お住まいの地域CATVの伝送方式については各ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

地デジ設定メニュー

受信設定（リモコン設定）

● **リモコンの設定**

◆ チャンネル一覧にお好みの数字ボタンを割り当てることができます。

1 でメイン項目の中から受信設定を選択します。

2 でリモコン設定を選択し 決定 を押します。

下図のリモコン設定画面が表示され、現在の数字ボタンに割り当てられた放送局一覧が表示されます。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

3 変更したいボタンを で選択し 決定 を押します。

「ボタン・・・の放送局を選んでください」と表示されます。
（・・・は選択したリモコンの数字ボタンの番号です。）

 で数字ボタンに割り当てたい放送局を選択し 決定 で決定します。
別のボタンを変更する場合は上記と同様の操作を繰り返してください。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

受信設定（チャンネルスキップ）

● **スキップさせるチャンネルを設定する**

◆ リモコンの チャンネル(∧∨) や、本体のチャンネル+、−ボタンを押したときにスキップさせる放送局を設定することができます。設定された放送局はリモコンの数字ボタンでも選択できなくなります。

1 でメイン項目の中から受信設定を選択します。

2 でチャンネルスキップを選択し（決定）を押します。
下図のチャンネルスキップ設定画面が表示されます。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

3 でスキップさせたい放送局名を選択し（決定）を押してください。
放送局名の左の□ がオレンジ色になり、スキップが設定されました。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

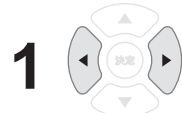
別の放送局をスキップする場合は上記と同様の操作を繰り返してください。

⚠ チャンネルスキップに設定されたチャンネルは チャンネル(∧∨)、本体のチャンネル＋、－ボタンやリモコンの数字ボタンで選択できません。再びチャンネルを選択できるようにするにはチャンネルスキップを解除してください。

地デジ設定メニュー

受信設定（受信レベル）

● 受信レベルを見る

◆ 現在登録されているチャンネルの受信レベルを表示します。

1 でメイン項目の中から受信設定を選択します。

2 で受信レベルを選択し（決定）を押します。
下図の受信レベル確認画面が表示されます。割り当てされている数字ボタン順に3桁CH・放送局名・物理CHが表示されます。

受信設定　機器設定　各種情報表示　テスト

＞受信レベル

地域設定・（東京）	表示するチャンネルを選んでください			
チャンネル自動設定	ボタン		3桁CH	物理CH
チャンネル追加設定	2	021	TestStre	13
リモコン設定	--	---	（物理CH指定）	--
チャンネルスキップ				
受信レベル				

アンテナの受信レベルを表示します。

（矢印）で選択・（決定）で設定・（戻る）で前画面・（メニュー）で終了

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

◆ **受信レベルの確認**

確認するチャンネルを で選択し（決定）で決定します。

選択したチャンネルの受信レベルが表示されます。（チャンネルスキャンされていない場合は「物理CH指定」のみ表示されます。）

別のチャンネルを確認する場合は（戻る）を押して受信レベル確認画面に戻り、上記と同様の操作を繰り返してください。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

受信チャンネルが確認画面に表示されない場合や、直接物理チャンネル番号で受信レベルを確認する場合は次ページをご覧ください。

受信レベルについて ・受信レベルの目安は60%以上です。
・下記の場合はお近くの電気店にご確認ください。
※ブロックノイズが出たり、映像が表示されない。　※常に100%の状態なのに映像が表示されない。

地デジ設定メニュー

受信設定（受信レベル）

● 受信チャンネルが確認画面に表示されない場合は直接、物理チャンネル番号で受信レベルを確認することができます。

◆ 物理チャンネル番号で受信レベルを見る

1 受信レベル確認画面で ▲▼ 物理CH指定を選択し 決定 を押します。

下図の物理チャンネル番号入力画面が表示されます。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

2 CATVのチャンネルを調べる場合は ⑪ を押してください。

地上デジタル放送のチャンネルを調べる場合は ⑫ を押してください。

3 数字ボタンで調べたい物理チャンネル番号(1~62)を入力し 決定 を押すと、選択した物理チャンネルの受信レベルが表示されます。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

別のチャンネルを確認する場合は を押して受信レベル確認画面に戻り、 上記と同様の操作を繰り返してください。受信レベル表示画面は、その他のメニューとは異なり一定時間で表示が切り換わりません。

⚠ 物理チャンネルについて
・送信所から実際に送られてくるチャンネル番号のことです。
・地デジの3桁チャンネルとは一致しません。

機器設定（暗証番号）

● 暗証番号を変更する

◆ 本製品にはチャンネル情報や地域設定など情報が設定されています。
（全設定リセット機能）に必要となる暗証番号の設定をおこないます。

1 でメイン項目の中から機器設定を選択します。

2 で暗証番号を選択し（決定）を押します。

下図の暗証番号変更画面が表示されます。
暗証番号を変更する場合は「更新する」をで選択し（決定）を押します。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。
※暗証番号の初期値は9999に設定されています。

3 現在の暗証番号を数字ボタンで入力します。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

※数字を間違えた場合は（戻る）を押し、上の項目からやり直してください。

機器設定（暗証番号）

4 新しい暗証番号の入力欄に、数字ボタンで新しい暗証番号を入力すると、「暗証番号が更新されました」と表示されます。を押し決定します。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

⚠ **暗証番号はメモを取り、大切に保管してください**
暗証番号が判らなくなると、修理にお出しいただかない限り暗証番号の変更や全設定リセットがおこなえなくなりますので変更する際は十分注意してください。

地デジ設定メニュー

機器設定(字幕・文字スーパー)

● 字幕・文字スーパー設定をする

◆ 字幕・文字スーパー情報のある番組を視聴したときの設定をおこなえます。

1 でメイン項目の中から機器設定を選択します。

> ⚠ 字幕・文字スーパーとは
> ・字幕:番組の内容にあった字幕情報。
> ・文字スーパー:番組の内容に関係のない気象情報や地震情報の文字情報。

2 で字幕・文字スーパーを選択し(決定)を押すと、字幕・文字スーパー設定画面が表示されます。

◆ 字幕設定をする

字幕放送対応の番組に切り換えた際の字幕の種類を選択します。

「なし」「第1言語」「第2言語」の中から で選択し(決定)で決定します。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
>字幕・文字スーパー >字幕			
暗証番号	字幕	なし	
字幕・文字スーパー	文字スーパー	第1言語	
音声切換		第2言語	
番組表取得設定			
字幕・文字スーパーの動作を設定します。			
(矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

◆ 文字スーパーの設定をする

文字スーパー放送対応の番組に切り換えた際の文字スーパーの種類を選択します。

「なし」「第1言語」「第2言語」の中から で選択し(決定)で決定します。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
>字幕・文字スーパー >字幕			
暗証番号	字幕	なし	
字幕・文字スーパー	文字スーパー	第1言語	
音声切換		第2言語	
番組表取得設定			
字幕・文字スーパーの動作を設定します。			
(矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

機器設定（音声切換）

● 音声切換

◆ 複数の音声情報がある番組を視聴した際の設定をおこなえます。

1 でメイン項目の中から機器設定を選択します。

2 で音声切替を選択し決定を押します。
下図の音声切換設定画面が表示されます。

3 音声多重放送対応の番組に切り換えた際の音声の種類を選択します。

「主音声」、「副音声」、「主＋副」の中から で選択し で決定します。

> ⚠ **主音声・副音声について**
> 主音声：主に番組のメインの音声の事。海外映画等では日本語吹き替え音声。
> 副音声：補助的な音声の事。海外映画等では本来の言語による音声。
> 主＋副：主音声と副音声を同時に出力します。

機器設定（番組表取得設定）

● 番組表の取得設定

◆ スタンバイ状態での番組表自動取得の設定をおこなえます。

1 でメイン項目の中から機器設定を選択します。

2 で番組表取得設定を選択し（決定）を押します。
下図の番組表取得設定画面が表示されます。

3 で取得する、取得しないを選択し（決定）を押してください。

⚠ 番組表の取得方法

●取 得 する：スタンバイ状態になってから3分後に自動で全チャンネルの番組表をダウンロードします。ダウンロードされたデータは内蔵メモリに記憶されます。
番組視聴中に最新の番組表に切り換わりますが、電源をオフかスタンバイ状態にするとメモリに保存されている番組表に戻ります。

●取得しない：スタンバイ状態での番組表取得をおこないません。
番組視聴中は視聴中のチャンネルの最新番組表を受信するので、番組表をご利用いただけます。

各種情報表示(B–CAS 情報/バージョン情報)

● **B–CASカードのIDを表示する**

◆ 本製品に付属されている B–CAS カードのIDを表示します。

1 でメイン項目の中から各種情報表示を選択します。

2 でB–CAS情報を選択し 決定 を押します。
下図のB–CAS情報が表示されます。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

● **本製品のバージョンを表示する**

◆ 本製品のファームウェア(ソフトウェア)のバージョン情報を表示します。

1 でメイン項目の中から各種情報表示を選択します。

2 でバージョン情報を選択し 決定 を押します。
下図のバージョン情報が表示されます。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

ファームウェアバージョン
● 製品に関するお問い合わせの際に、お尋ねすることがあります。

各種情報表示（放送メール）

● 放送メールを見る

◆ 放送局から受信したメールを見ることができます。

1 でメイン項目の中から各種情報表示を選択します。

2 で放送メールを選択し、（決定）を押します。
下図の放送メール一覧画面が表示されます。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト

＞放送メール＞一覧表示

	日時	内容
B−CAS 情報表示		
バージョン情報	x月x日	メール本文
放送メール	y月y日	メール本文
	y月y日	メール本文
	z月z日	メール本文
		▼

放送メールを表示します。

（矢印）で選択・（決定）で設定・（戻る）で前画面・（メニュー）で終了

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

3 現在受信しているメールが日付順に表示されます。

メールの内容をご覧になる場合は でメールを選択し（決定）を押してください。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

放送メールが届いた場合は、必ずご覧ください。

放送局からのメールとは
地上デジタル放送の電波を使い本製品用のES（エンジニアリング・サービス）を発信し、自動で本製品のファームアップ（ファームのバージョンアップ）をおこなう場合があります。
自動ファームアップをおこなった場合のファームアップ結果を表示します。
ESについては63ページをご覧ください。

地デジ設定メニュー

全設定消去

● 全設定を消去する

◆ 本製品を工場出荷状態に戻すための操作をおこなうことができます。

1 でメイン項目の中からテストを選択します。

2 で全設定消去を選択し、(決定)を押します。
下図の全設定消去画面が表示されます。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

3 数字（チャンネル）ボタンで4 桁の暗証番号を入力してください。

⚠ 暗証番号の初期値は9999に設定されています。

下図の全設定消去画面が表示されます。

※「メニュー」はリモコンの地デジ設定メニューボタンを意味します。

※数字を間違えた場合は（戻る）を押し上の項目からやり直してください。

4 で消去するを選択し、(決定)を押すと全設定がリセットされます。

「全設定消去」を行うと全ての設定情報がリセットされます。
・地域情報やチャンネル情報が全てリセットされます。
　消去する場合は十分注意しておこなってください。

地デジ設定メニュー

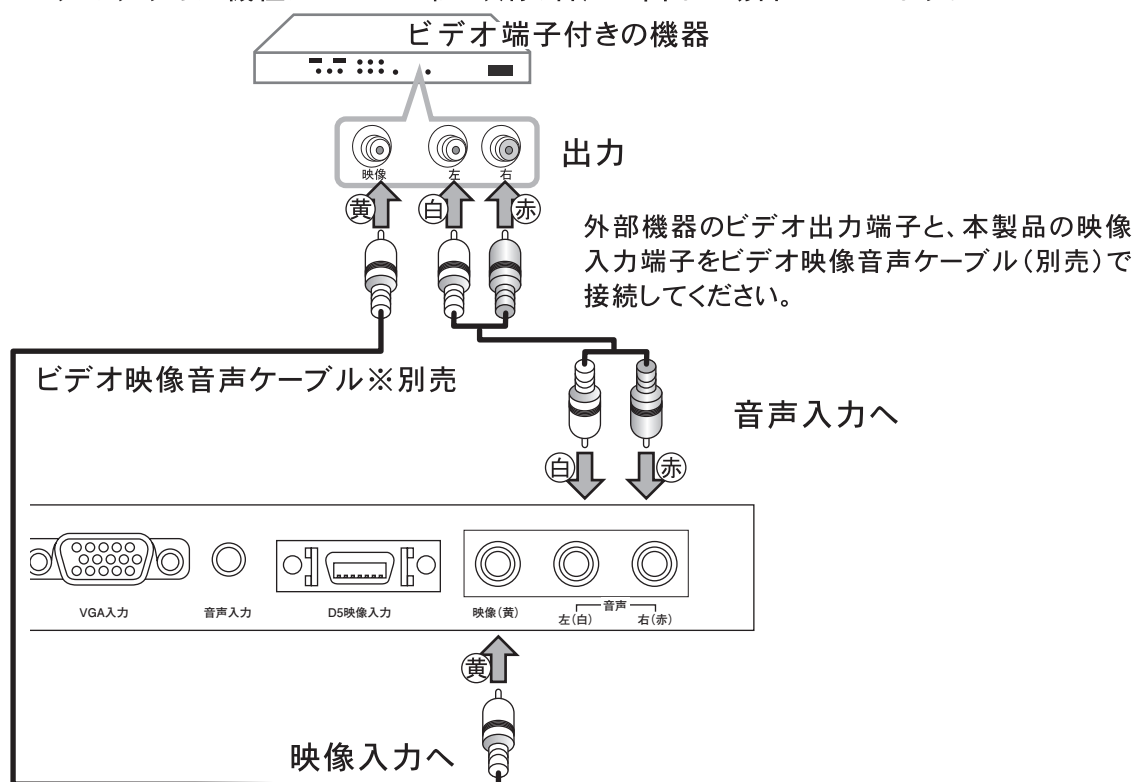
外部機器との接続

「外部機器との接続」の項目では再生機器やPC（パソコン）などとの接続方法をご案内いたします。

・ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
・ノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。
・接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
・各外部入力は映像端子が接続されていない状態では音声が出力されません。予めご了承ください。

ビデオ映像出力のある機器との接続

● ビデオ映像出力のある機器との接続のしかた

ビデオデッキは機種によって正常に映像、音声が出ない場合がございます。

入力切換を行なっても「信号なし」と表示される場合は、正常に接続ができていない可能性があります。
もう一度、外部機器との接続を確認してください。

- ・ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- ・接続の際には同じ色のケーブルと端子を接続してください。
- ・ビデオ入力接続の際には他の映像ケーブルは取り外してください。
- ・ノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。
- ・接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ・図は略図です。実際とは異なることがあります。

● 入力したビデオ映像をご覧になるには

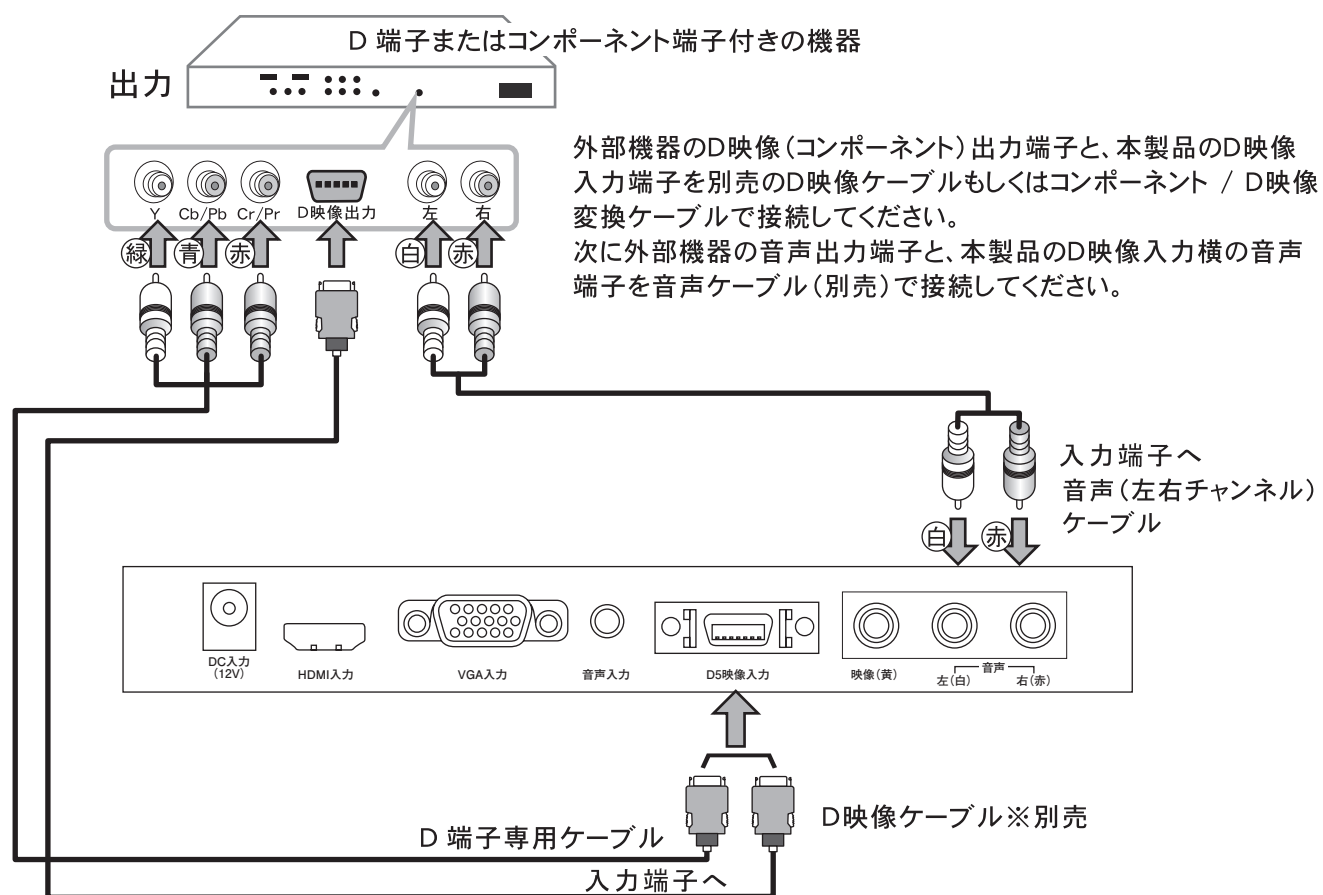
を押すと、画面右上に右図の入力切換メニューが表示されます。

を使い、ビデオを選択し 決定 を押してください。

外部機器との接続

D 映像出力のある機器との接続

● D 映像出力のある機器との接続のしかた

◆ D 端子専用ケーブル（別売）で本製品の D 端子を外部映像機器（例えば、DVD、高解像度セットトップボックス等）の D 端子と接続します。
◆ 本製品の音声入力端子（左／右）を外部映像機器の音声出力端子（左／右）と接続します。
◆ 本製品の D 端子が対応している映像入力信号フォーマット：480i、480P、720P/60Hz、1080i/50Hz、1080i/60Hz、1080P/50Hz、1080P/60Hz。
※ビデオデッキは機種によって正常に映像、音声が出ない場合がございます。

入力切換を行なっても「信号なし」と表示される場合は、正常に接続ができていない可能性があります。
もう一度、外部機器との接続を確認してください。

⚠
● ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
● 映像や音声などにノイズが入る場合は外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。
● D端子映像接続、SD信号↔HD信号切換時、信号に合わせて本製品内部で画面を調整し直すため、画面がちらつくことがあります。
● 接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。
接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。
● 図は略図です。実際とは異なることがあります。

外部機器との接続

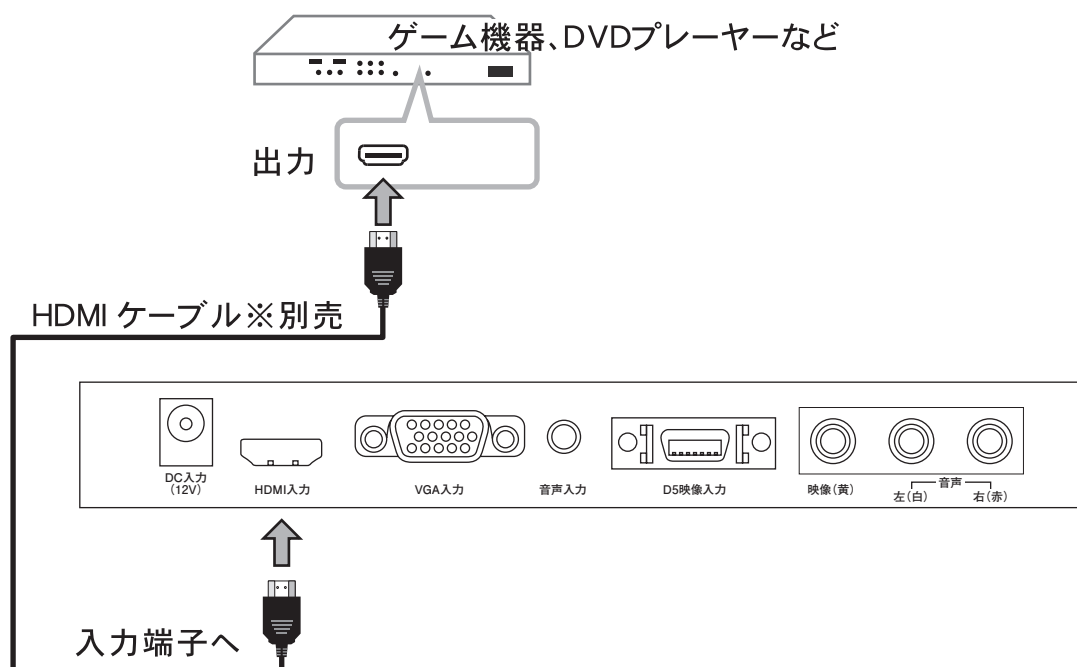
● 入力した D 映像をご覧になるには

を押すと、画面右上に右図の入力切換メニューが表示されます。

を使い、D5 映像を選択し（決定）を押してください。

HDMI出力のある機器との接続

● HDMI端子を使う場合

HDMI端子のあるDVDプレーヤーやブルーレイディスクプレーヤー、ケーブルTVや衛星放送のセットトップボックスなどを本製品に接続することができます。
HDMI ケーブルを1本接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号を入力することができます。

入力切換を行なっても「信号なし」と表示される場合は、正常に接続ができていない可能性があります。
もう一度、外部機器との接続を確認してください。

- ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- HDMIの標準技術規格に対応した機器をお使いください。
- 図は略図です。実際とは異なることがあります。

● 入力した HDMI 映像をご覧になるには

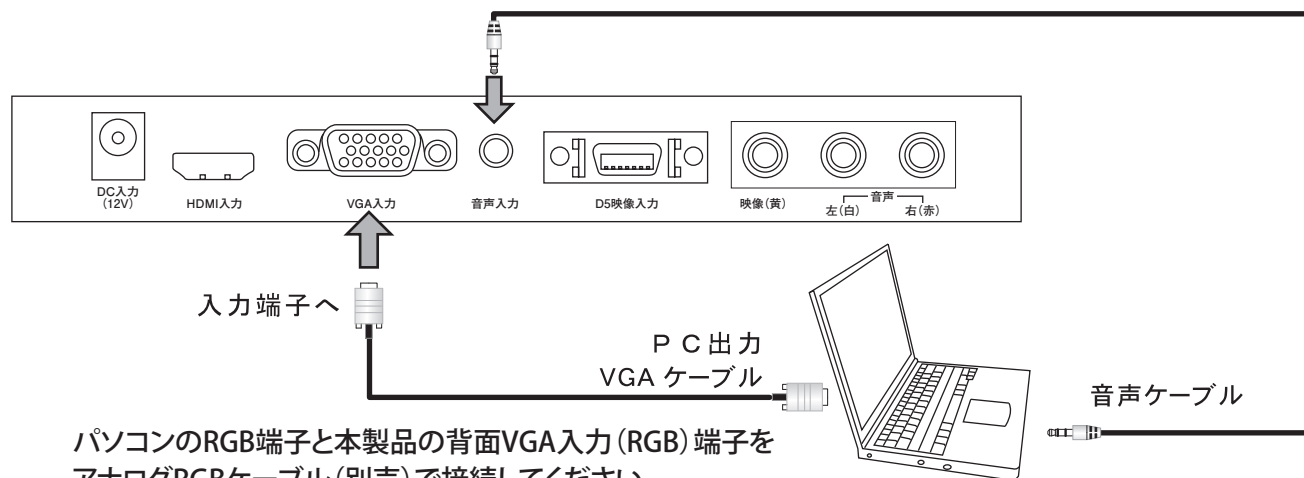
入力切換 ○ を押すと、画面右上に右図の入力切換メニューが表示されます。

入力信号
地上D
ビデオ
D5
HDMI
PC

選択

PC（パソコン）との接続

● PC（パソコン）との接続しかた

◆テレビのVGA入力はジャックでコンピュータから高解像度の信号を受け入れることができます。コンピュータモニターとして使用するとき、両方のユニットをオフにして、次に、15ピンのD-サーブケーブルと3.5mmステレオ音声ケーブルで接続してください。記述のケーブルはこの製品に含まれておりません。

パソコンのRGB端子と本製品の背面VGA入力（RGB）端子をアナログRGBケーブル（別売）で接続してください。
次にパソコンの音声出力端子と本製品の背面接続パネルの音声入力端子を別売のパソコン用音声ケーブルで接続してください。

入力切替を行なっても「信号なし」と表示される場合は、正常に接続ができていない可能性があります。
もう一度、外部機器との接続を確認してください。

サポート解像度は、以下の通りです。下記以外の解像度は、保証対象外となります。ご了承ください。

解像度(ピクセル)		リフレッシュレート（Hz）
SVGA	800x600	60
XGA	1024x768	60
WXGA	1280x720	60
WXGA+	1440x900	60

※一部メーカーのグラフィックボードでは対応できないことがあります。ご了承ください。

- 本製品サポート以外の解像度設定を行った場合、画面表示ができないことがあります。ご了承ください。
- 音量の調整はPC側でもおこなってください。
- 接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
- ノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。
- 接続時にはPCの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 図は略図です。実際とは異なることがあります。

外部機器との接続

● 入力した PC をご覧になるには

入力切換 を押すと、画面右上に右図の入力切換メニューが表示されます。

を使い、PCを選択して を押してください。

ヘッドホンなどとの接続

● **ヘッドホンなどとの接続のしかた**

◆ 市販のヘッドホンを背面のヘッドホン出力端子に接続すると、ヘッドホンで聞くことができます。ヘッドホンを接続すると、本体のスピーカーからは音声が出なくなります。
◆ ヘッドホンでお聞きになるときは、耳を刺激するような大音量で長時間聞き続けると聴力に悪い影響を与えることがあります。適切な音量でご使用ください。

ヘッドホンなどを使用する場合は、本体のスピーカーからは音声が出ません。
また、ご利用の際は、音量の上げすぎにご注意ください。
※ヘッドホンをご使用時は、設定メニューからのバランス調整はできません。

● ケーブル接続作業の際は、電源プラグを抜いて作業してください。
● ノイズが入る場合がありますので外部機器と本製品との間には十分な距離をおいてください。
● 接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。
● 図は略図です。実際とは異なることがあります。

その他

「その他」の項目では、本製品をお使いにあたっての各種情報をご案内いたします。

故障かな?・・・ と思ったら

故障かもしれないと思ったらこの項目の症状をチェックしてください。操作ミスや設定ミスの可能性もあります。また、本製品以外が原因の可能性もあります。プレーヤーなど、あわせて使用している機器の取扱説明書もご覧ください。下記からの各項目を見て設定などを点検しても直らない場合お買い上げの販売店、またはサービス / コールセンター（TEL：04-2960-3855）までお問い合わせください。
サービス / コールセンターにご相談になるときには、本製品の型番、症状を詳しくお知らせください。

症 状	原因/対処
電源が入らない。 電源がときどき切れる。 画面が映らない。	●電源コードが正しく本製品の電源接続されているか確認してください。 ●アンテナ線がきちんと接続されているか確認してください。 ●「地デジ設定メニュー」の「チャンネル自動設定」を再度おこなってください。
特定のチャンネルのみ映らない。	●「地デジ設定メニュー」の「チャンネル追加設定」をおこなってください。 ●お使いの地域に電波が正しく届いているか確認してください。 「地デジ設定メニュー」の「受信設定」の「受信レベル」をご確認ください。
外部機器の映像や音声が出ない。	●接続が正しくされているか確認してください。 ●外部機器の電源が入っているか確認してください。 ●リモコンの入力切換ボタンを押し、入力信号が合っているか確認してください。
映像にブロックノイズや雑音が多い。	●アンテナ接続ケーブルは他のケーブルやコード類からできるだけ離してください。 ●フィーダー線や室内アンテナは電波障害を受けやすいのでお買い求めの販売店や取り付け業者にご相談ください。
画面に黒い点（点灯しない点）または輝点（光る点）が見える。	●液晶は微細な画素の集合です。画面の一部に画素の欠け（ドット抜け）や輝点が存在する場合がありますが故障ではありません。
画面に斑点状や縦縞、横縞、網目状のノイズが発生する。	●本製品の近くにほかのテレビやコードレス電話、ドライヤー、またはほかの電化製品がある場合、それらの電化製品の電波により画面が乱れることがあります。 その場合は近くにある電化製品の電源を切ってください。 ●自動車やバイク等からの電波干渉を受けている可能性があります。本製品をなるべく道路側から離してください。
チャンネルを切り換えたときにノイズが出る。	●デジタルバイビジョン信号と標準テレビ信号など映像の解像度が変化するときに、白い線などが見えますが、これは製品内部で信号の同期を取るために起きるもので、故障ではありません。

故障かな?・・・ と思ったら

症 状	原因/対処
電源が突然切れた。 いつの間にか消えていた。	●オフタイマーを設定していないか確認してください。
電子番組表の番組欄に <データがありません>と 表示される。	●番組表情報をダウンロードするには多少、時間がかかります。 （電波状況によります）しばらくお待ちください。
番組表から録画ができない。	●本製品には番組表を使って録画する機能はありません。
字幕や文字スーパー表示されない。	●「地デジ設定メニュー」の「機器設定」の「字幕・文字スーパー」を設定してください。
① 画面に「B―CASカードを正しくセットしてください」というメッセージが表示される。	●B―CASカードが本体に装着されていないか、抜けかかっている可能性があります。
② 画面に「B―CASカードを確認してください」というメッセージが表示される。	●B―CASカードが本体に間違って装着されている可能性があります。 それでも直らない場合はB―CASカスタマーセンター(TEL:0570-000-250)へお問い合わせください。
③ B―CASカードを紛失、破損してしまった。B―CASカードが正常に本体にセットされているのにB―CASテストでエラーが出る。	●B―CASカードに関するお問い合わせはB―CASカスタマーセンター (TEL:0570-000-250)へお問い合わせください。
同じ放送局内の違うチャンネルに切り換わらない。	●地上デジタル放送では1つの放送局から複数の番組が提供されている場合があります。 この放送は時間帯などによって放送しているときとしていないときがありますので、まずは視聴する放送局が複数のチャンネルを放送しているかを番組表などで確認してください。 複数の番組に分かれている場合はリモコンのチャンネル+−ボタンを使ってチャンネルを切り換えてください。数字ボタンでは番組が分かれている場合、代表チャンネルにしか切り換えられません。
リモコンが反応しない。	●電池を交換してください。 ●電池の十/―を確認してください。 ●リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて近くで操作してみてください。 ●リモコン受光部に蛍光灯などの強い明かりが当たっているときは、リモコンがうまく反応しないときがあります。その場合はリモコン受光部に強い光が当たらないようにしてください。 ●近くに電子レンジがある場合リモコンがうまく反応しないことがあります。 ●リモコンのセンサーを携帯電話等のカメラで撮影して、光っていればリモコンは正常です。
音声が出ない。	●音量が下がりきっていないか確認してください。 ●接続した外部機器の音量が下がりきっていないか確認してください。 ●接続が正しいか確認してください。 ●消音になっていないか確認してください。

故障かな?・・・ と思ったら

症 状	原因/対処
①ブロックノイズ（※モザイク状のノイズ）が出る。 ②地上デジタル放送が映らない。 ③映像が動かず、リモコンが反応しない。	●デジタル放送は電波受信状況により①②③のような症状が発生します。その場合は下記項目を確認してください。 - 電源ボタンを切ってから、アンテナ接続ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。 - マンションにお住まいの方は地上デジタル放送が受信されているかマンション管理者にお問い合わせください。 - アンテナの位置、角度、方向、を変えてみてください。 - 弱電界（電波が弱すぎる）の可能性があります。アンテナの状態をお確かめください。 - ブースターのレベルを上げすぎると電波が受信できなくなることがあります。 - B−CASカードが正しく挿入されているかご確認ください。 - チャンネル設定ができているかご確認ください。 - ケーブルテレビの場合は、設定がケーブルテレビ会社により異なります。各ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。 - 本製品の近くでほかの電化製品（電子レンジ、携帯電話など）を作動させると映像や画像が乱れることがあります。 -「地デジ設定メニュー」の「チャンネル追加設定」からチャンネルスキャンをもう一度おこなってください。 - 集中豪雨のときなど、著しく悪天候の場合も電波状況が悪くなり①②③のような症状が発生することがあります。天候が回復するまでお待ちください。
電源を入れたときにピッという音がする。	●電源を入れた際に、内部の回路が働くために音がしますが、故障ではありません。
設定メニュー画面が突然消えてしまった。	●設定メニュー画面は無操作状態で約15秒が経過すると自動的に消えるようになっています。もう一度設定メニューボタンを押し設定メニュー画面のその他の設定中OSD時間を調整してください。
スタンバイ状態でカチッという音が本体内部から聞こえる。	●デジタル放送からデータの取得をするため本体内部の回路の電源が自動的に入るため音がすることがあります。故障ではありません。
本体からピシッというきしむ音がする。	●周囲との温度差により本体カバーが伸縮し、ピシッという音が出ることがありますが本製品には影響ありません。
パソコンの画像が出ない。	●接続するパソコンの種類によっては、画像が表示されない場合があります。 パソコンの画面設定を変更してみてください。 パソコンの設定方法については、各パソコンの取扱説明書をご覧ください。
ビデオやDVDの再生時に縦縞のノイズが出る。	●ビデオデッキやDVDプレーヤーとつないでいる場合、本製品との距離が近すぎるため干渉している可能性があります。ビデオデッキやDVDプレーヤーと本製品を離して置いてください。

故障かな?・・・ と思ったら

症 状	原因/対処
ビデオ等の再生時に画像が乱れ画面に映らなくなる。	● 映像信号変換機能の付いた外部機器(アンプ等)を使用して、ビデオ映像信号やS映像信号をコンポーネントやD映像信号に変換して本製品に接続した場合、映像信号の状態によっては映像が乱れたり、映らないことがあります。その場合は通常のビデオ映像信号やS映像信号を直接、本製品に接続してください。
画像は出るが音が出ない。	● 本機、または再生させている機器の音量が下がりきっていないか、または消音状態になっていないか確認してください。 ● 音声端子が適切に接続されているか確認してください。 ● パソコンと接続している場合はパソコン側の音量も調整してください。
接続した機器の映像が出ない。	● 接続コードを正しくつないでください。 ● コードが適切な場所に正しく接続されているか確認してください。 ● リモコンの入力切換ボタンを押して適切な入力信号に切り換えてください。

ES（エンジニアリング・サービス）について

● **ES（エンジニアリング・サービス）とは**

◆ ESとは地上デジタル放送の電波を用いて本製品のファームウェア（ソフトウェア）を自動でアップデートし、機能の追加や改善などを行うサービスのことです。

1 ESを行う際には、本製品の電源を入れ、地上デジタル放送を視聴して数分後に下図のメッセージが表示されます。
下図のメッセージが画面に表示された場合はESにご協力ください。

ソフトウェアのアップデートが実施されます XXX年XX月XX日XX時XX分の前後30分は待機状態にしてください。

2 上記のメッセージの時間帯に本製品を待機（スタンバイ）状態にします。

3 時間になるとファームアップ（ファームウェアのアップデート）が始まります。
電源表示ランプが赤色で点滅し、点滅が終わると終了です。

- ファームアップには10～30分程度かかります。電波の受信状況により変わる場合もあります。
- ファームアップ中は電源を切ったりアンテナ線を抜いたりしないでください。

4 ファームアップが終了すると画面に下図のメッセージが表示されます。
表示を消す場合は 戻る ◯ ボタンを押してください。

（設定）ボタンを押して「放送メール」を確認してください。

5 放送メールをご覧になるには メニュー ◯ を押して地上デジタルメール表示します。
地上デジタルメール→各種情報表示→放送メールを選択してください。

緊急警報放送について

● 警戒警報や津波警報などが発令された場合に放送されることがあります。
緊急放送をご覧になるには画面に表示されるアナウンスにしたがって操作をおこなってください。

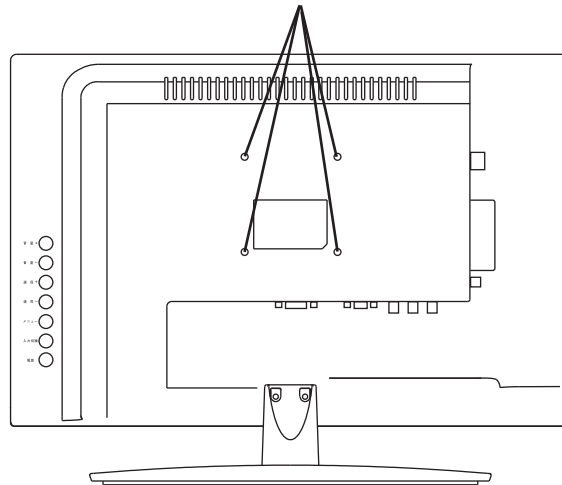
緊急放送が開始されました「決定」でチャンネルが切り換わります。

壁掛けについて

本製品は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けることができます。

- テレビを取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。
- 壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者にご依頼ください。
- 専門業者以外の人が取り付けたり、壁への取り付けが不適切だと、テレビが落下して、けがの原因となることがあります。

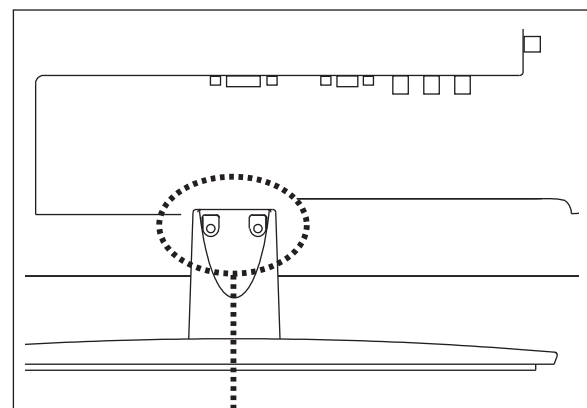
本体の壁掛け金具は、VESA規格 M4、75x75mmに準拠しているものをお使いください。

壁掛け金具取り付け用ネジ穴

本体背面

● スタンドのはずしかた

1 ドライバーでネジを取ってください。

2 テレビの本体ケースとスタンドを分離してください。

3 標準VESAのアクセサリーでテレビを壁に取付けてください。

ネジ2個

- 液晶パネルを傷つけないよう取り扱いにご注意ください。
- はずしたネジは、再度スタンドを取り付ける場合に必要です。スタンドと共に保管してください。

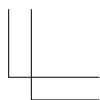
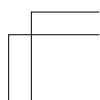
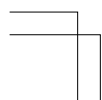
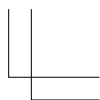
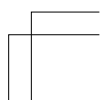
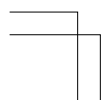
製品仕様

		13型	16型	19型	23型	24型
		LEDDTV1326J	LEDDTV1526J	LEDDTV1926J	LEDDTV2326J	LEDDTV2426J
液晶パネル	パネルサイズ	13.3インチ	15.6インチ	18.5インチ	23.0インチ	23.6インチ
	解像度	1280×800	1366×768	1366×768	1920×1080	1920×1080
	色域	6ビット, 26万色	6ビット, 26万色	6ビット,1677万色	6ビット,1677万色	6ビット,1677万色
受信放送		ISDB-T				
待機電力		1W以下				
消費電力	定格電圧	DC12V（AC-DCアダプタ使用　AC100V　50/60Hz）				
	定格消費電力	12W	13W	22W	32W	27W
	年間消費電力量（※①）	20kwh/年	24kwh/年	39kwh/年	54kwh/年	46kwh/年
スピーカー出力		3W × 2				
使用環境		0ºc-40ºc				
壁掛け		VESA 規格 M4　75 × 75 mm 準拠				
スタンド		ネックー体型	ネックー体型	ネック分離、ガラス台	ネック分離、ガラス台	ネック分離、ガラス台

付属品	①取扱説明書　②簡単設置/操作ガイド　③リモコン　④リモコン用電池（単4型）×2　⑤保証書　⑥電源ケーブル　⑦AC-DCアダプタ　⑧B-CASカード（青）　⑨アンテナケーブル（地上デジタル用）　⑩B-CASカード止め金具

入力	AV入力×1
	D5入力（音声はAVと兼用）×1（※②）
	HDMI入力×1
	VGA入力×1
	VGA音声入力（ミニステレオ）×1
	アンテナ入力（F型）
出力	ステレオヘッドホン出力（ミニステレオ）×1

※① 年間消費電力量とは、省エネ法に基づき、サイズや受信機の種類別の算定式により、1日4.5時間の動作時間、19.5時間の待機時間で算出した、1年間に使用する電力量です。

※② D5端子はD1～D5まですべて使用可能です。

保証書とアフターサービス

本製品のアフターサービスに関してご不明な場合は、ご相談窓口にお問い合わせください。

◆ 保証書・保証期間について

・この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
・保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
・弊社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低8年間保有しています。

◆ 修理を依頼されるとき

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

[保証期間中の場合]
保証書の規定に従い、弊社にて修理をさせていただきます。下記のサービス/コールセンターにご連絡ください。

[保証期間を過ぎている場合]
お買い上げの販売店にご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。
故障／修理のお問い合わせは下記のサービス/コールセンターまでお願いいたします。

◆ 修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

・お名前・ご連絡先の住所・電話番号/FAX 番号
・お買い上げ年月日・販売店名
・モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている番号です）
・故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

■お客サービス/コールセンター
〒358-0026 埼玉県入間市小谷田2-1-40
TEL:04-2960-3855　FAX:04-2960-3866